



Lesson 1-1 新規作成とファイル保存

[keynote-study.com](http://keynote-study.com)

①keynoteを起動します

② 【Launchpad】 をクリック





Q



Server



Safari



メール



メッセージ



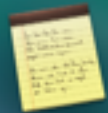
連絡先



カレンダー



リマインダー



メモ



FaceTime



Photo Booth



iTunes



App Store



Game Center



QuickTime Player



プレビュー



テキストエディット



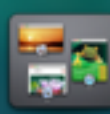
計算機



辞書



その他



Mission Control



Dashboard



システム環境設定



Xcode



iBooks



マップ



Keynote



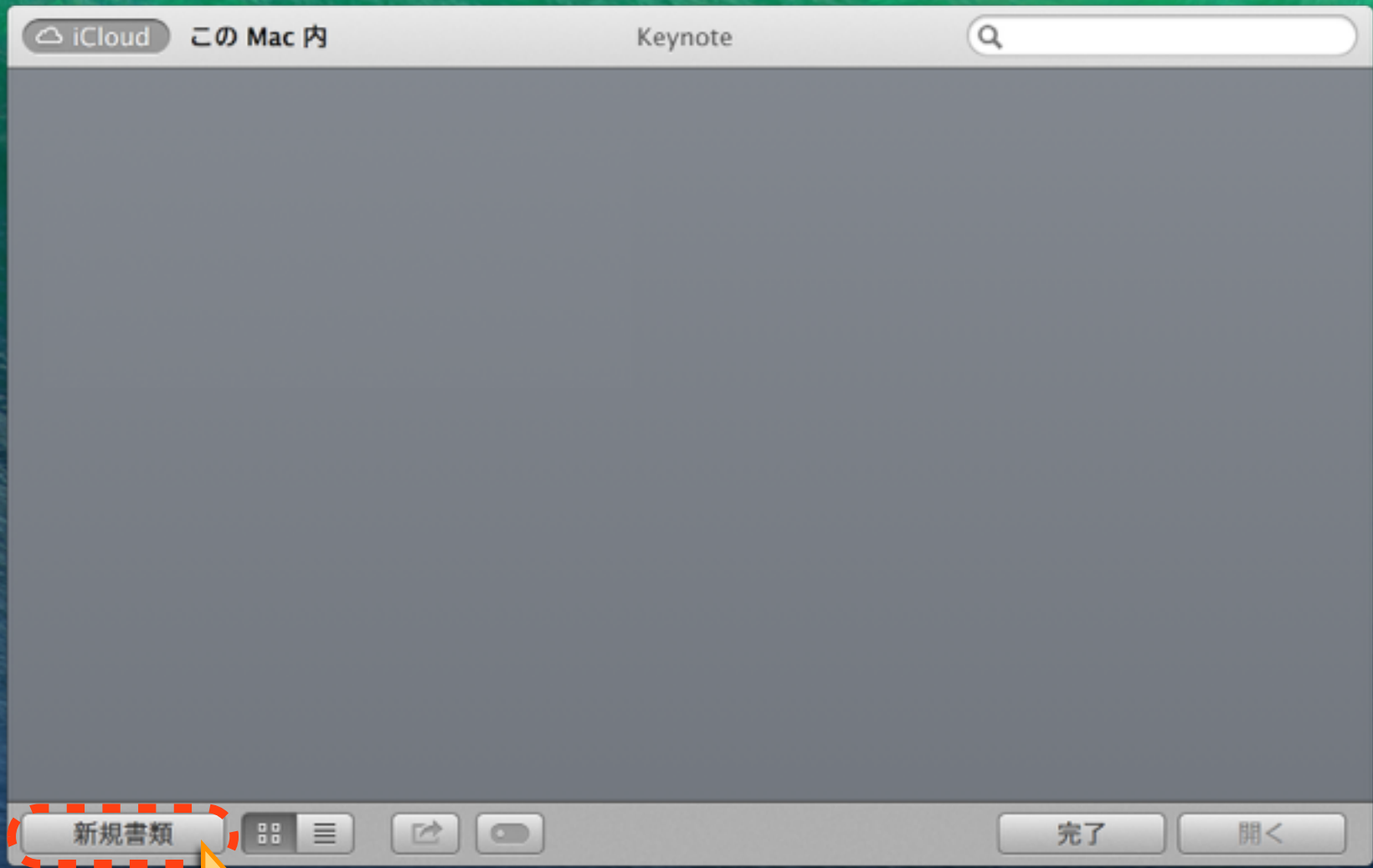
Pages



Numbers

① 【Keynote】 をクリック





① 【新規作成】 をクリック





①起動すると【テーマセレクト】が表示されます

 ブラック	 ホワイト	 グラデーション	 写真エッセイ	 クラシック	 スレート
 クリームペーパー	 アーティザン	 写真	 ショールーム	 ルネッサンス	 写真ポートフォリオ
 論説	 京都風	 ブラシ塗りキャンパス	 活字組	 モロッコ風	 クラフト

②好きなデザイン（テーマ）を選択します  
テーマには「背景とフォント」が予め設定されています

テーマを選択



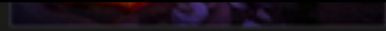
①次に「スライド比率」を出力する環境から選択します  
【標準 (4:3)】 = iPad 【ワイド(16:9)】 = 液晶テレビ  
\* プロジェクターは対応比率を確認しておきましょう



ホワイト



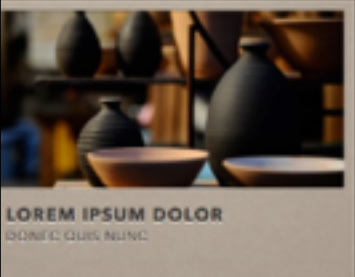
グラデーション



写真エッセイ



クラシック



アーティスト



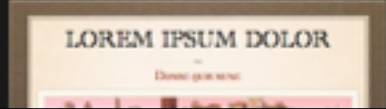
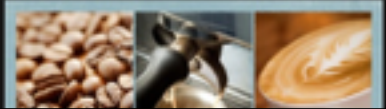
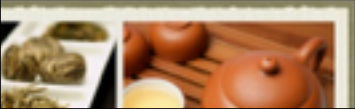
即興



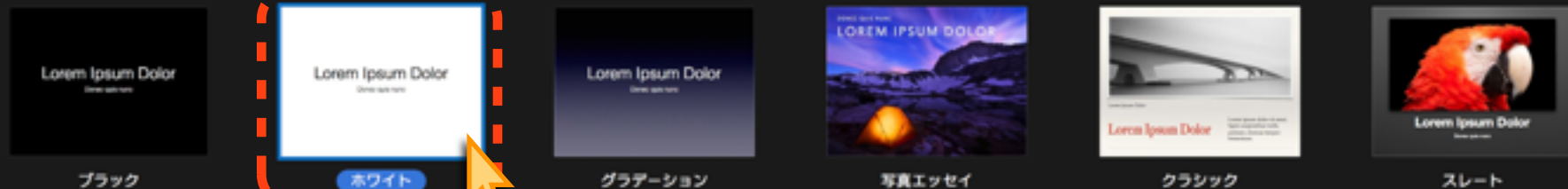
ショールーム



ルネッサンス



①好きな【テーマ】をダブルクリックで決定



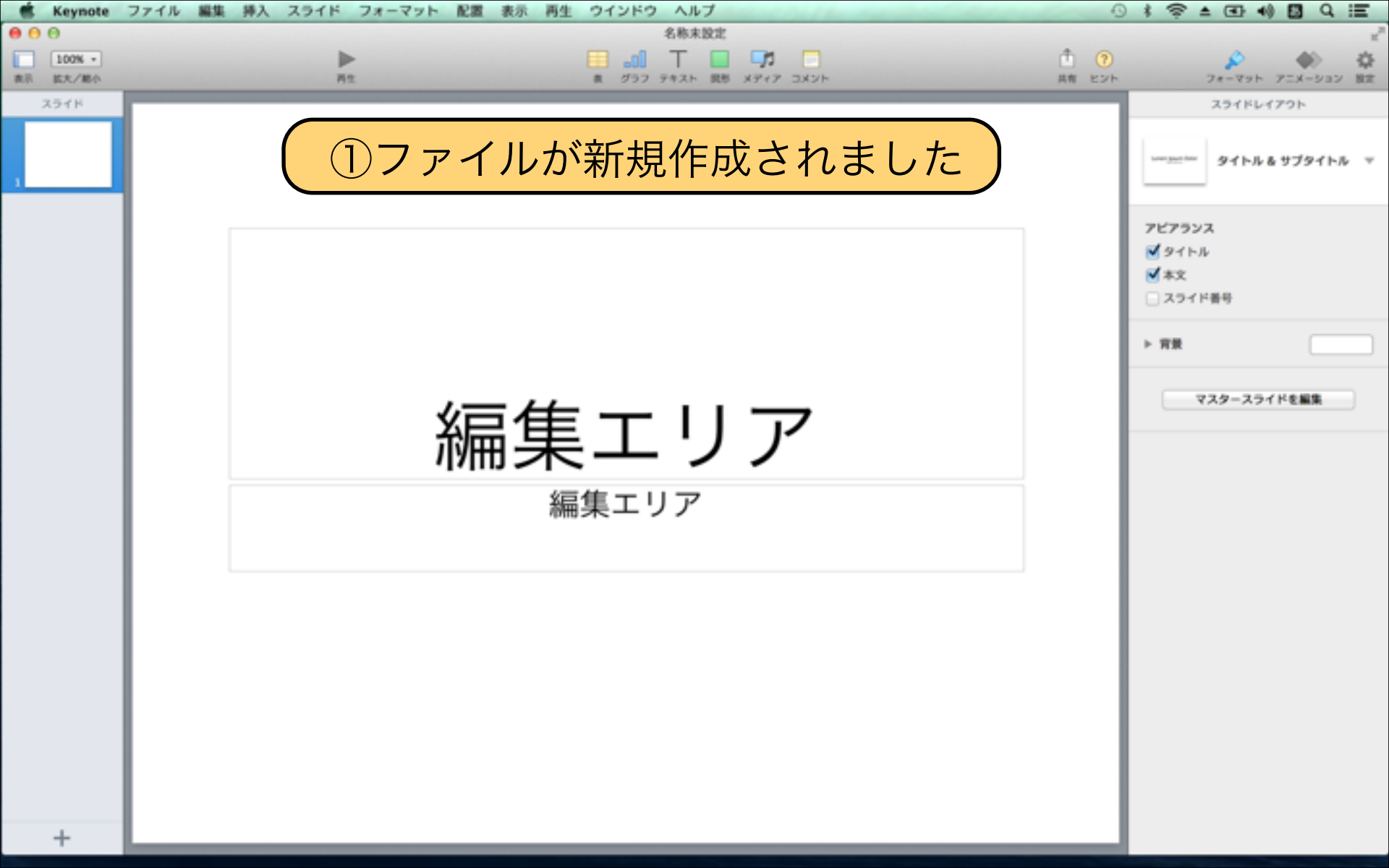
②今回は【ホワイト】の【標準】を選択します



キャンセル

選択

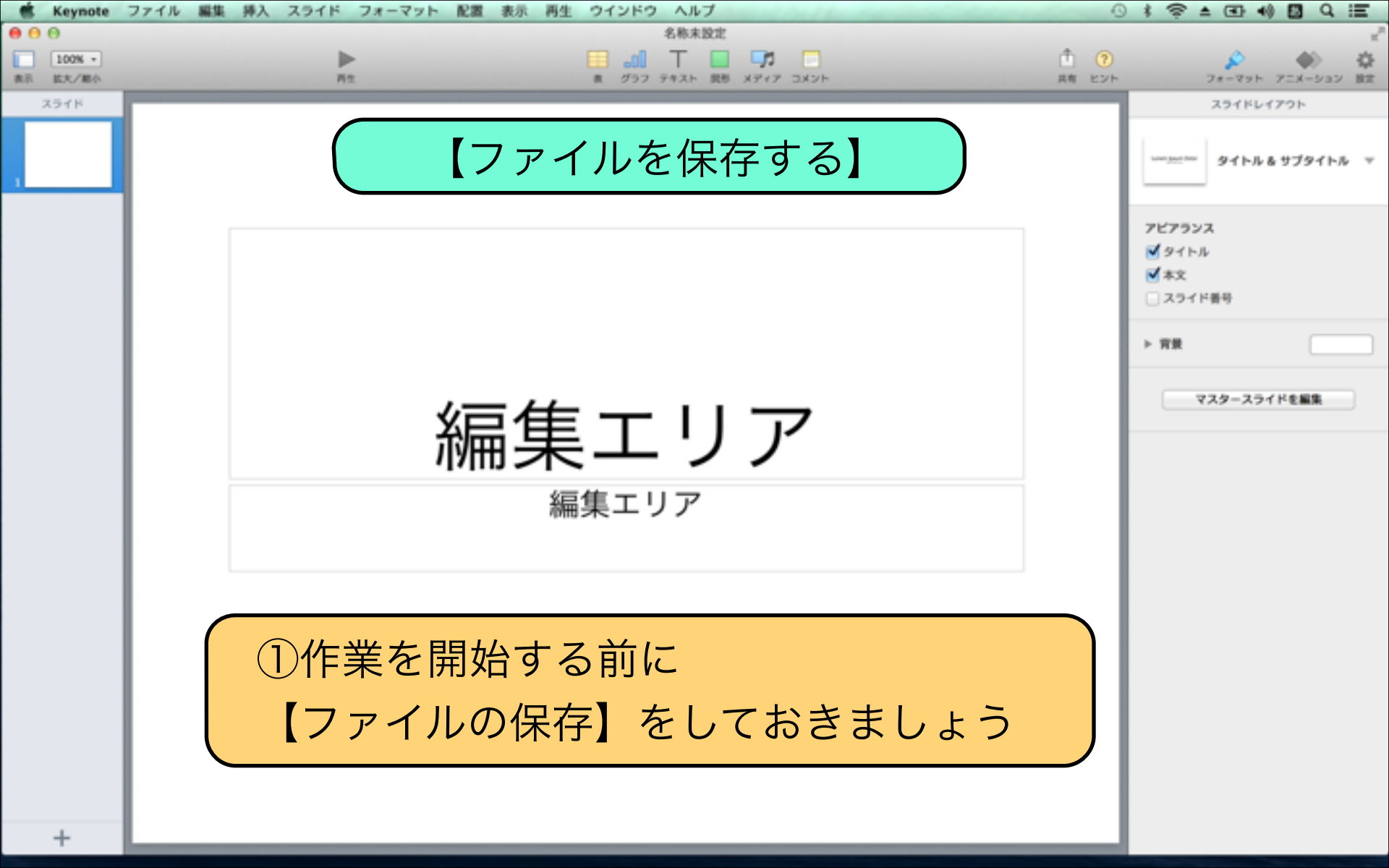




①ファイルが新規作成されました

編集エリア

編集エリア

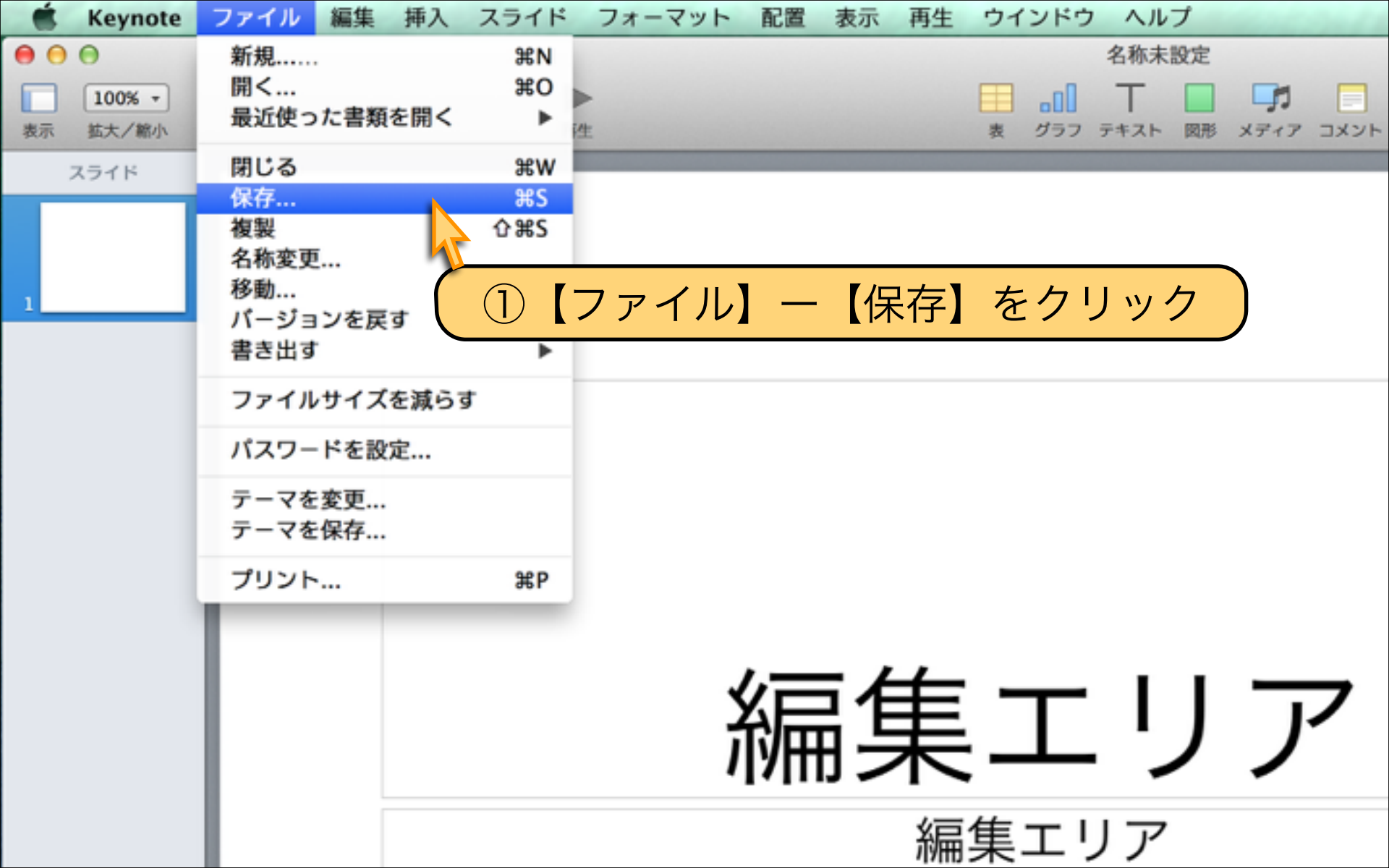


【ファイルを保存する】

編集エリア

編集エリア

①作業を開始する前に  
【ファイルの保存】 をしておきましょう



- 新規..... ⌘N
- 開く... ⌘O
- 最近使った書類を開く ▶
- 閉じる ⌘W
- 保存... ⌘S**
- 複製 ⇧⌘S
- 名称変更...
- 移動...
- バージョンを戻す
- 書き出す ▶
- ファイルサイズを減らす
- パスワードを設定...
- テーマを変更...
- テーマを保存...
- プリント... ⌘P

① 【ファイル】 - 【保存】 をクリック

編集エリア

編集エリア



名称未設定



名前:  ▼

タグ:

場所:  ▼

キャンセル

① 「名称未設定」の文字の上をクリックして好きな【ファイル名を入力】します

編集

② 今回は ファイル名を「練習スライド作成」と入力します

編集エリア



名前: 練習スライド作成\_key

タグ:

- 場所:
- レッド
  - オレンジ
  - イエロー
  - グリーン
  - ブルー
  - パープル
  - グレイ
  - すべてを表示...

保存

①必要な方は【タグの項目】をクリックして好きな【タグの色】を選択します

編集エリア

編集エリア

① 【場所】 をクリックして保存先を指定します

名前: 練習スライド作成.key

タグ: レッド

場所: デSKTOP

キャンセル

保存

②今回は「デスクトップ」  
を選択します

③【保存】をクリック

# 編集エリア

編集エリア



① デスクトップにファイルが保存されました



● 練習スライド作成.key

## 【新作Keynote(2013)の使い方】



新作Keynoteが2013年に発表されました。

Keynote'09から機能の変更は少ないですが

操作画面の配置は大きく変更されました。

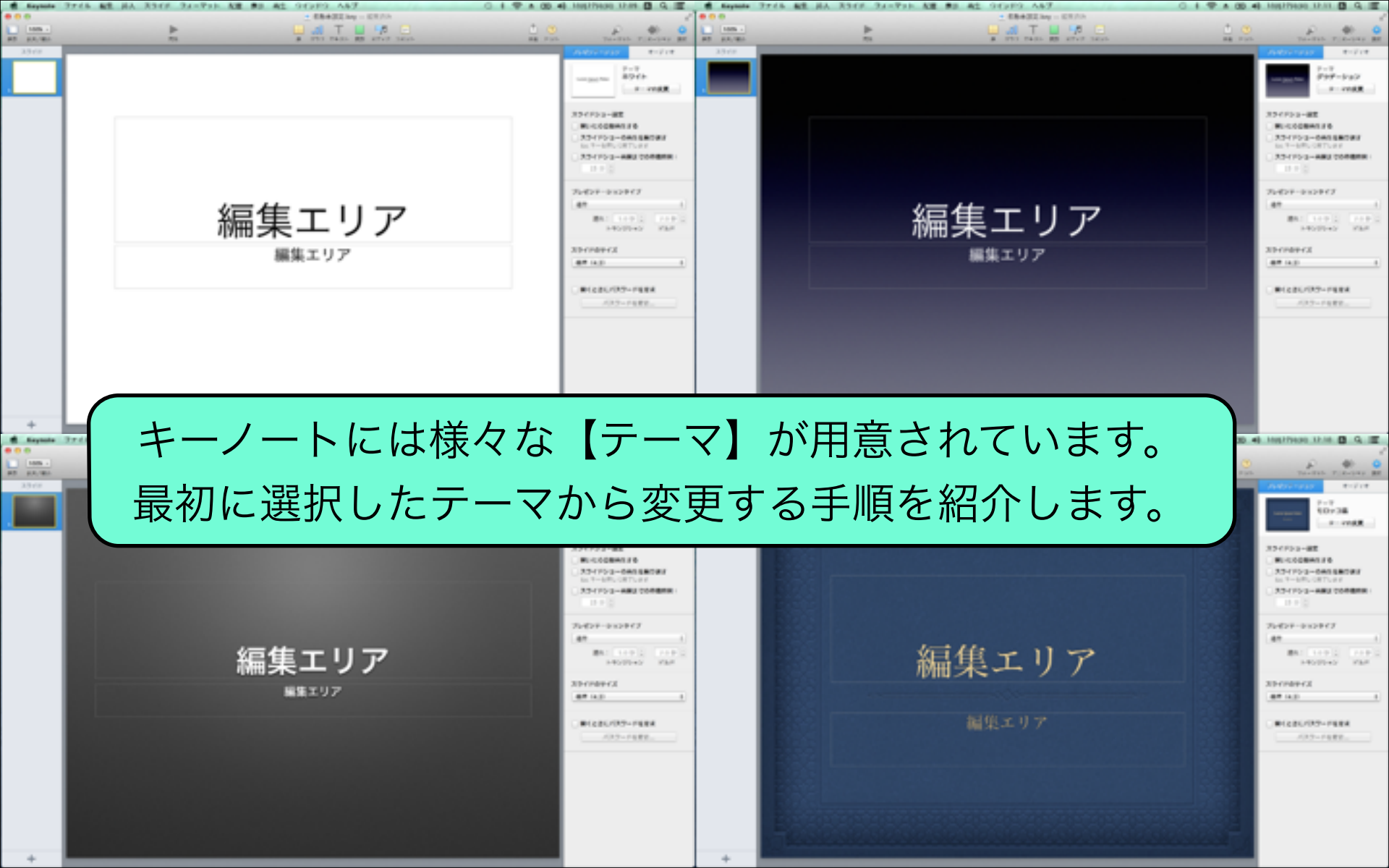
使い方だけでなくPOINTも紹介していきます。



Lesson 1-2 テーマとテンプレート

[keynote-study.com](http://keynote-study.com)



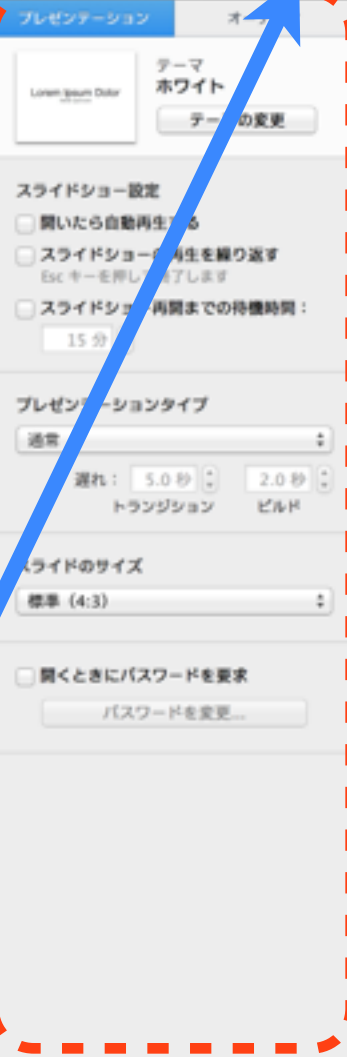


キーノートには様々な【テーマ】が用意されています。最初に選択したテーマから変更する手順を紹介します。

## 【テーマの変更方法】

①テーマの変更は  
【設定インスペクタ】から行います

②設定ウィンドウが表示されていない場合は  
【設定アイコン】をクリック

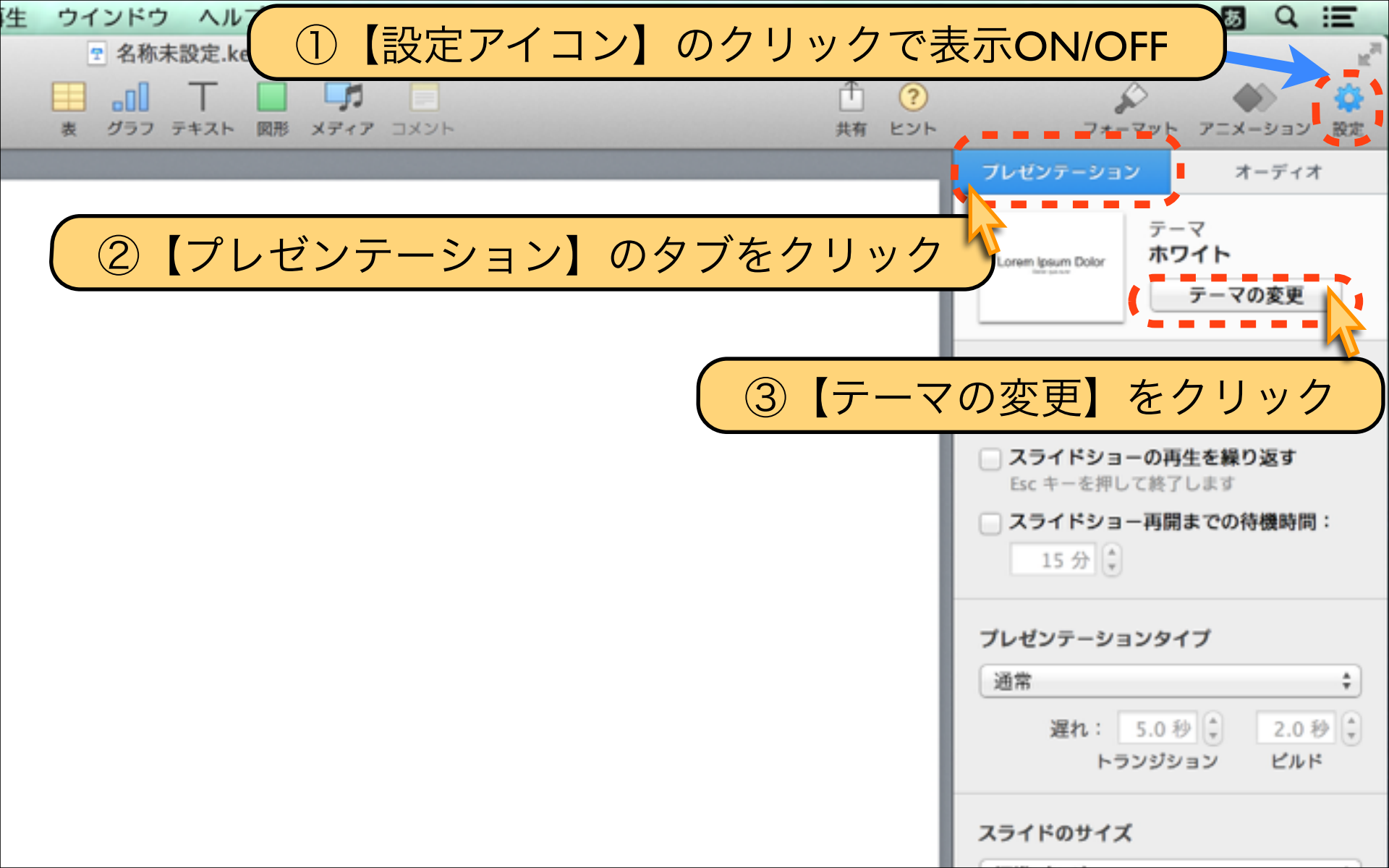




① 【設定アイコン】 のクリックで表示ON/OFF

② 【プレゼンテーション】 のタブをクリック

③ 【テーマの変更】 をクリック





プレゼンテーションの観視テーマを選択してください:

標準

ワイド



ブラック



ホワイト



グラデーション



写真エッセイ



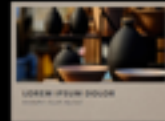
クラシック



スレート



クリームペーパー



アーティザン



写真



ショールーム



ルネッサンス



写真ポートフォリオ

スタイルの変更を保持

キャンセル

選択

プレゼンテーション

オーディオ

Lorem Ipsum Dolor

テーマ

ホワイト

テーマの変更

スライドショー設定

開いたら自動再生する

スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します

スライドショー再開までの待機時間:

15分

プレゼンテーションタイプ

通常

遅れ: 5.0秒

2.0秒

トランジション

ビルド

スライドのサイズ

標準 (4:3)

開くときにパスワードを要求

パスワードを変更...

① 【テーマセレクト】が表示されました。  
デザインサンプルが収録されています。

①各テーマにはフォント、背景、レイアウトが設定されています



②好きなテーマをダブルクリックで選択します

プレゼンテーションの新規テーマを選択してください：

標準

ワイド



ブラック



ホワイト



グラデーション



写真エッセイ



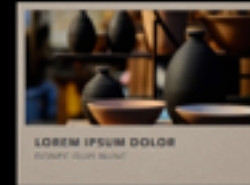
クラシック



スレート



クリームペーパー



アーティザン



即興



ショールーム



ルネッサンス



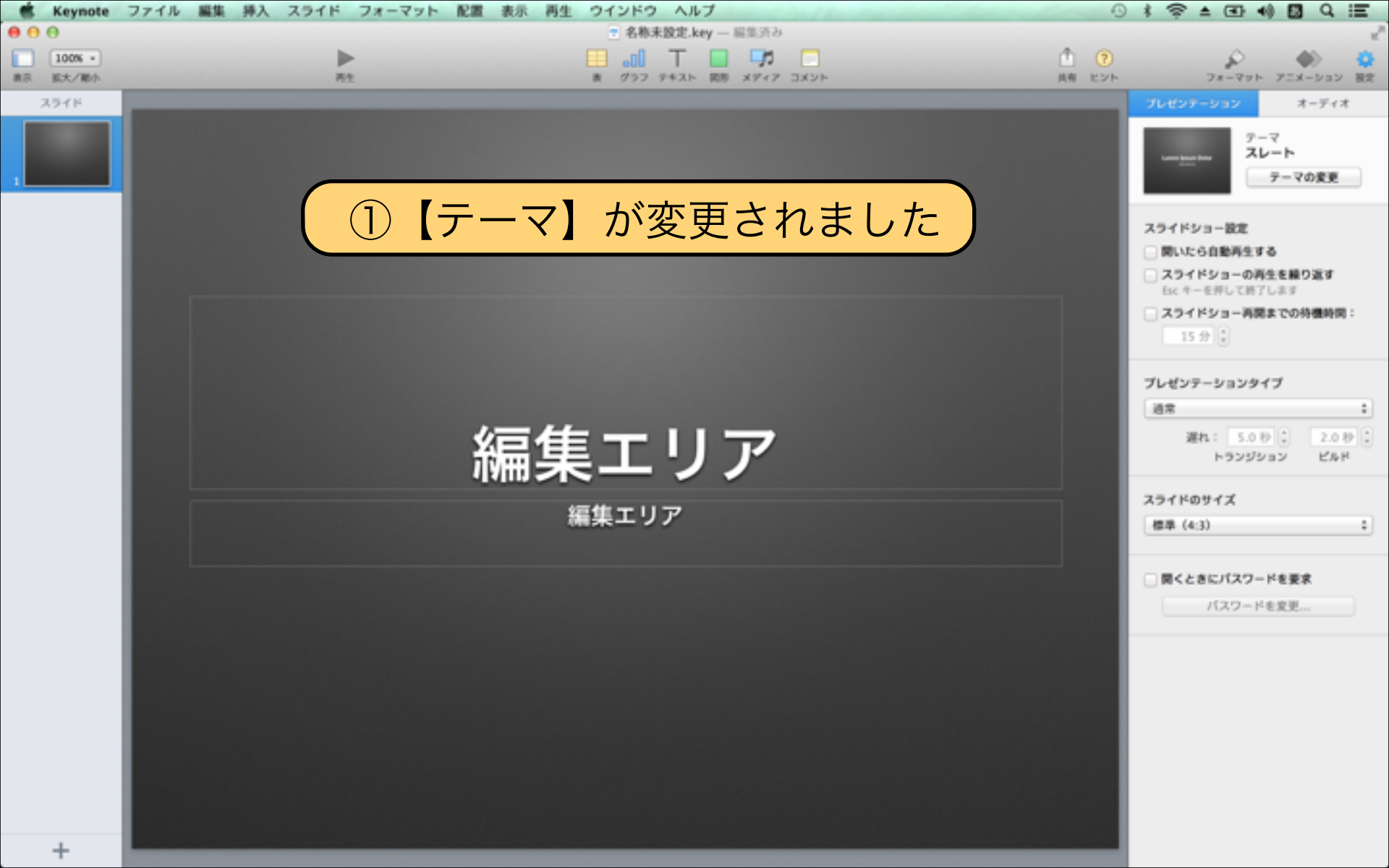
写真ポートフォリオ

①今回は【スレート】を選択します

スタイルの変更を保持

キャンセル

選択



① 【テーマ】が変更されました

編集エリア

編集エリア

プレゼンテーション オーディオ

テーマ  
スレート  
テーマの変更

スライドショー設定

- 開いたら自動再生する
- スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します
- スライドショー再開までの待機時間:  
15 分

プレゼンテーションタイプ

通常

遅れ: 5.0 秒 2.0 秒  
トランジション ビルド

スライドのサイズ

標準 (4:3)

開くときにパスワードを要求  
パスワードを変更...



# おすすめKeynoteテンプレート①

## 【写真ポートフォリオ】

スライドを追加



プレゼンテーション オーディオ



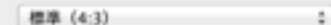
スライドショー設定

- 開いたら自動再生する
- スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します
- スライドショー再開までの待機時間:  
15分

プレゼンテーションタイプ



スライドのサイズ



- 開くときにパスワードを要求

パスワードを変更...

# おすすめKeynoteテンプレート② 【インダストリアル】



スライドを追加


プレゼンテーション オーディオ

テーマ  
インダストリアル  
テーマの変更

スライドショー設定

- 開いたら自動再生する
- スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します
- スライドショー再開までの待機時間:  
15分

プレゼンテーションタイプ

通常

遅れ: 5.0秒 2.0秒  
トランジション ビルド

スライドのサイズ

標準 (4:3)

開くときにパスワードを要求  
パスワードを変更...

# おすすめKeynoteテンプレート③ 【革装本】

スライドを追加

Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order  
Leaves Green Order

プレゼンテーション オーディオ

テーマ  
革装本  
テーマの変更

スライドショー設定

- 開いたら自動再生する
- スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します
- スライドショー再開までの待機時間:  
15分

プレゼンテーションタイプ

通常

遅れ: 5.0秒 2.0秒  
トランジション ビルド

スライドのサイズ

標準 (4:3)

開くときにパスワードを要求  
パスワードを変更...



# おすすめKeynoteテンプレート④ 【スレート】

スライドを追加



プレゼンテーション オーディオ

テーマ  
スレート  
テーマの変更

スライドショー設定

- 開いたら自動再生する
- スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します
- スライドショー再開までの待機時間:  
15分

プレゼンテーションタイプ

通常

遅れ: 5.0秒 2.0秒  
トランジション ビルド

スライドのサイズ

標準 (4:3)

開くときにパスワードを要求

パスワードを変更...

## 【プレースホルダの役割】

- ① 「編集エリア」の場所を【プレースホルダ】と呼びます  
タイトルや説明文を入力する為のレイアウト枠です



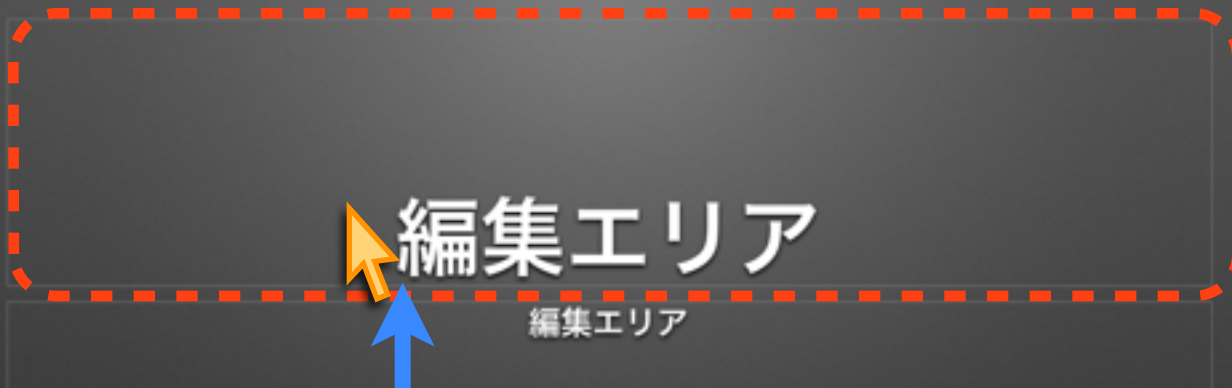
編集エリア

編集エリア

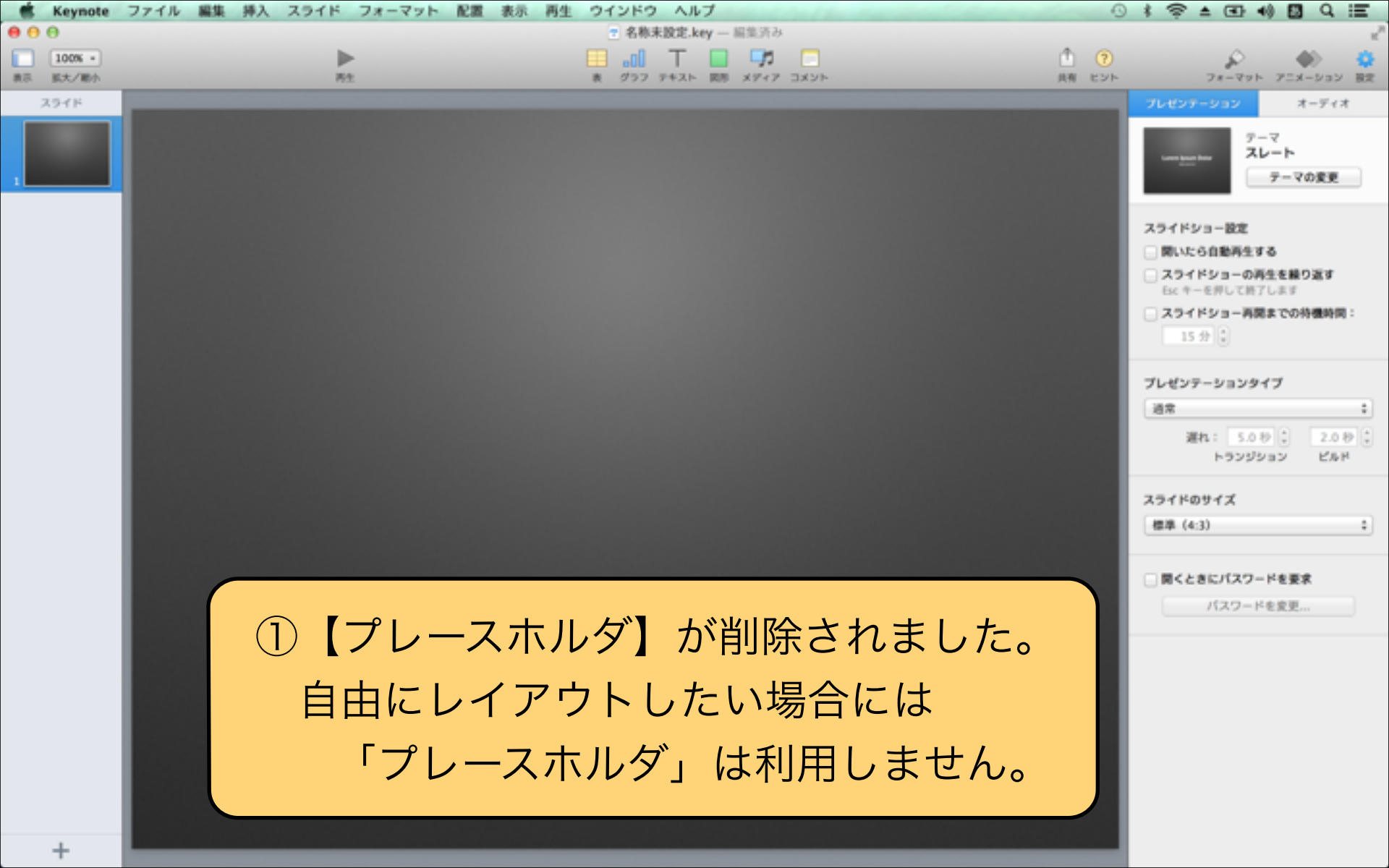
- ② プレースホルダの役割とは、既にレイアウトされた場所に  
テキスト入力して、レイアウトを考えずに作成できる点です



①しかし、自由にレイアウトしたい場合には  
【プレースホルダ】は削除しても問題ありません



②プレースホルダの削除は、編集エリア内を  
【クリック】 + 【deleteキー】です



① 【プレースホルダ】が削除されました。  
自由にレイアウトしたい場合には  
「プレースホルダ」は利用しません。

【他のスライドレイアウトに変更する】



① 【フォーマット】 をクリック



#### スライドショー設定

- 開いたら自動再生する
- スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します
- スライドショー再開までの待機時間：  
15分

#### プレゼンテーションタイプ

- 通常
- 遅れ：  
トランジション
- 5.0秒  
ビルド
- 2.0秒

#### スライドのサイズ

① 【フォーマットインスペクタ】に  
画面が切り替わりました

② 【スライドレイアウト】をクリック



① 【スライドレイアウト】の  
一覧が表示されました

②好きなレイアウトをクリックして  
スライドレイアウトの変更が可能です





## 【テーマ選択のPOINT】



スライド作成方法は大きく二種類です

1:雛形のプレースホルダを編集する方法

2:プレースホルダ削除で自由にレイアウト

背景を基準にテーマ選択するのがオススメです



Lesson 1-3 スライドサイズと表示倍率

[keynote-study.com](http://keynote-study.com)

## 【スライドサイズの変更】

スライド フォーマット 配置 表示 再生 ウィンドウ ヘルプ

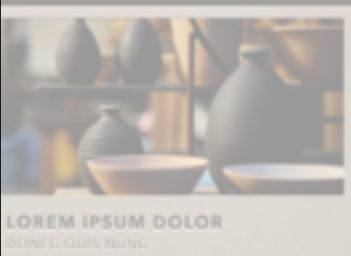
テーマを選択

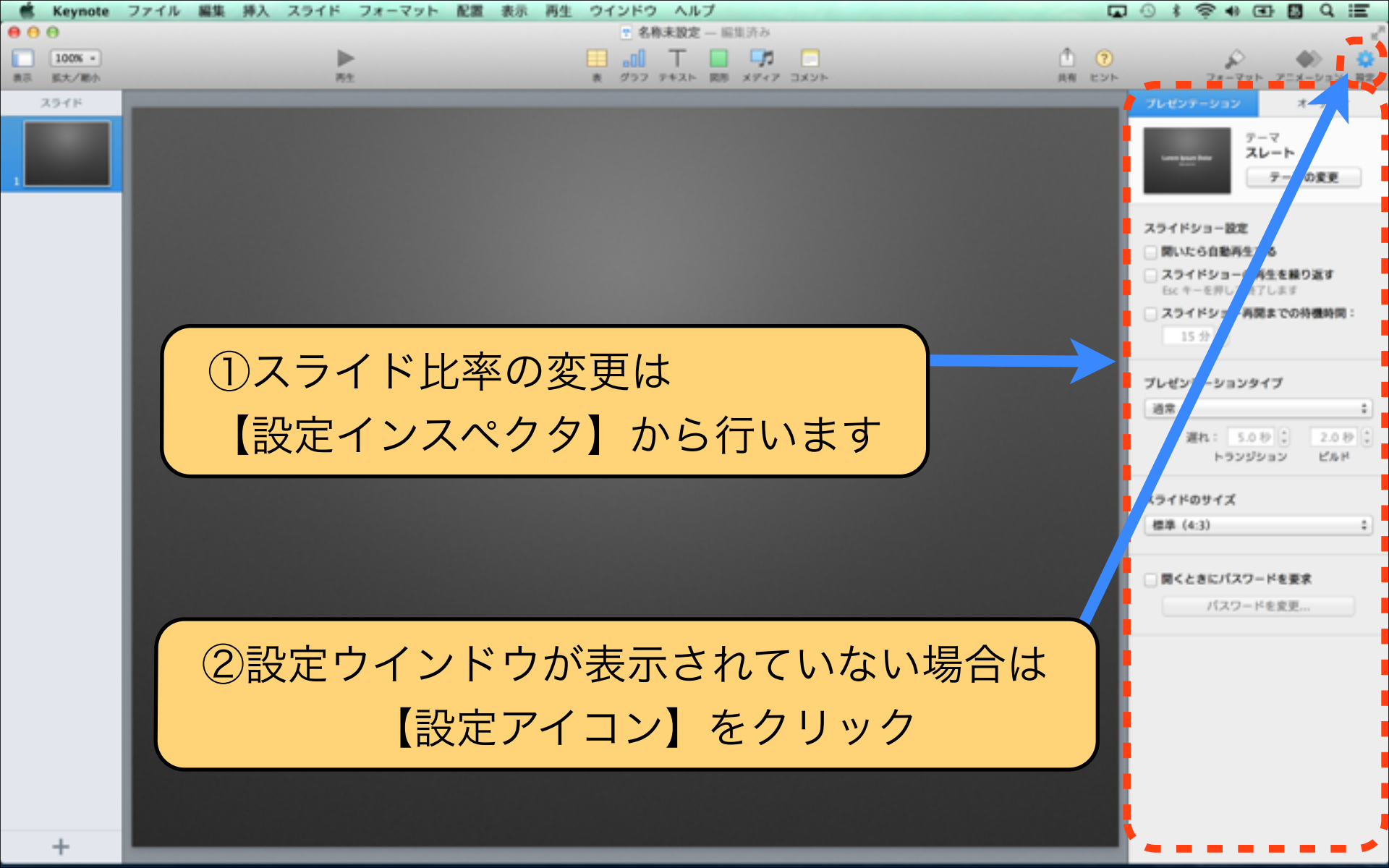
標準

ワイド

「最初に設定したスライドサイズ」を途中で変更可能です  
例えば・・・

最初にiPad用【標準4:3】で作成したスライドを  
液晶テレビ用【ワイド16:9】に変更したい場合の手順です





①スライド比率の変更は  
【設定インスペクタ】から行います

②設定ウィンドウが表示されていない場合は  
【設定アイコン】をクリック

プレゼンテーション

オーディオ

① 【プレゼンテーション】のタブをクリック

Lorem Ipsum Dolor

テーマ  
スレート

テーマの変更

スライドショー設定

- 開いたら自動再生する
- スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します
- スライドショー再開までの待機時間：

15分

プレゼンテーションタイプ

通常

遅れ： 5.0秒

トランジション

2.0秒

ビルド

スライドのサイズ

標準 (4:3)

② 【スライドのサイズ】の項目をクリック



① 【標準 (4:3)】 = 1024×768

【ワイドスクリーン (16:9)】 = 1920×1080

【カスタムのスライドサイズ】

から選択します

② 【標準 (4:3)】 = iPad

【ワイド(16:9)】 = 液晶テレビ

出力先の環境に合わせて選択します

③今回は【ワイドスクリーン】をクリック

プレゼンテーション オーディオ

テーマ スレート  
テーマの変更

スライドショー設定

- 開いたら自動再生する
- スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します
- スライドショー再開までの待機時間：  
15 分

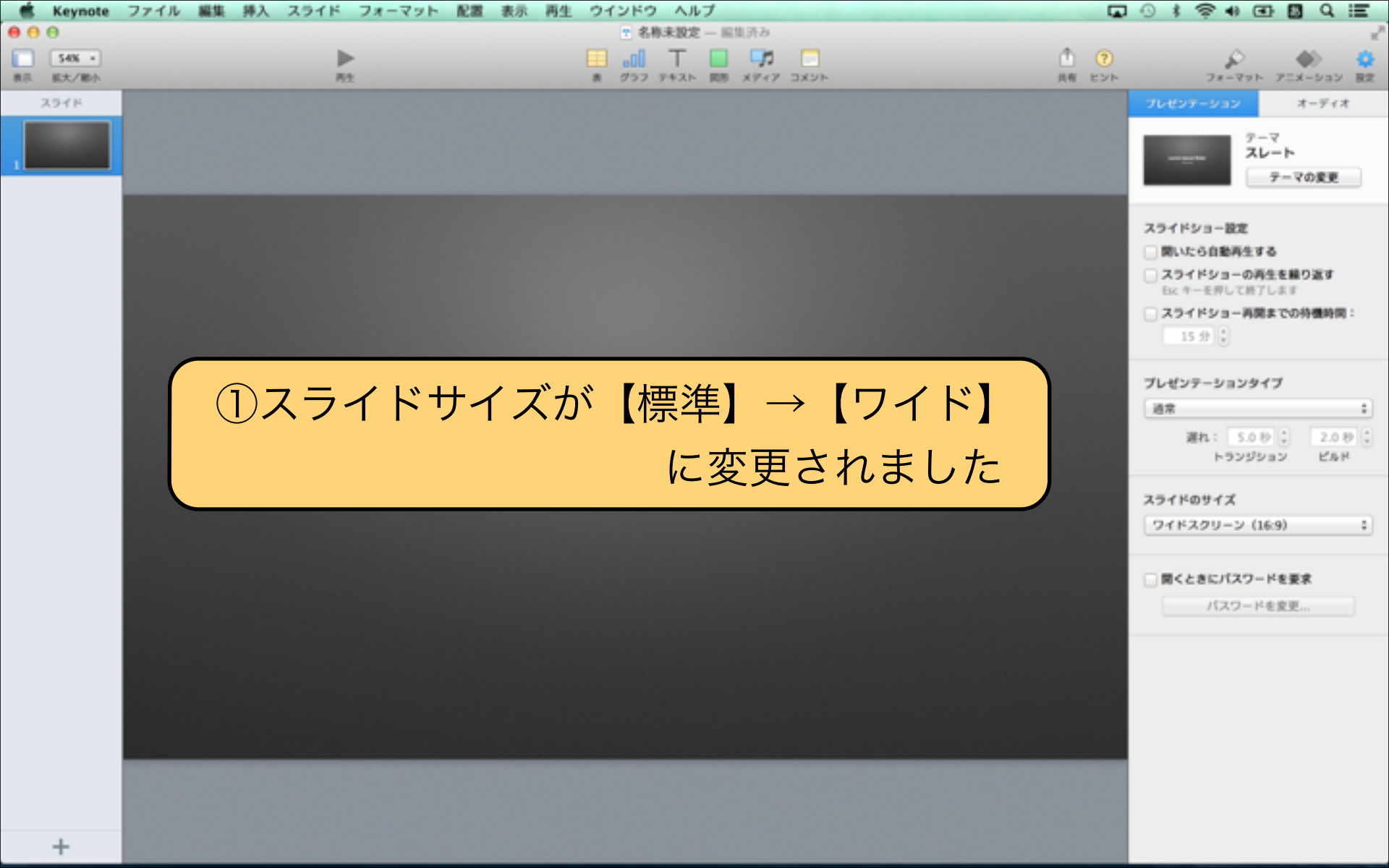
プレゼンテーションタイプ

通常

遅れ： 5.0 秒 2.0 秒  
トランジション ビルド

スライドのサイズ

- ✓ 標準 (4:3)
- ワイドスクリーン (16:9)
- カスタムのスライドサイズ...



①スライドサイズが【標準】 → 【ワイド】  
に変更されました

プレゼンテーション オーディオ

テーマ  
スレート  
テーマの変更

スライドショー設定  
 開いたら自動再生する  
 スライドショーの再生を繰り返す  
Esc キーを押して終了します  
 スライドショー再開までの待機時間:  
15 分

プレゼンテーションタイプ  
通常  
遅れ: 5.0 秒 2.0 秒  
トランジション ビルド

スライドのサイズ  
ワイドスクリーン (16:9)  
 開くときにパスワードを要求  
パスワードを変更...

## 【スライドサイズを自由に設定する】

①キーノートでは「標準とワイド」以外のスライドサイズを自由に作成できます

②【カスタムのスライドサイズ】をクリック



### スライドショーで使用するカスタムスライド サイズを設定

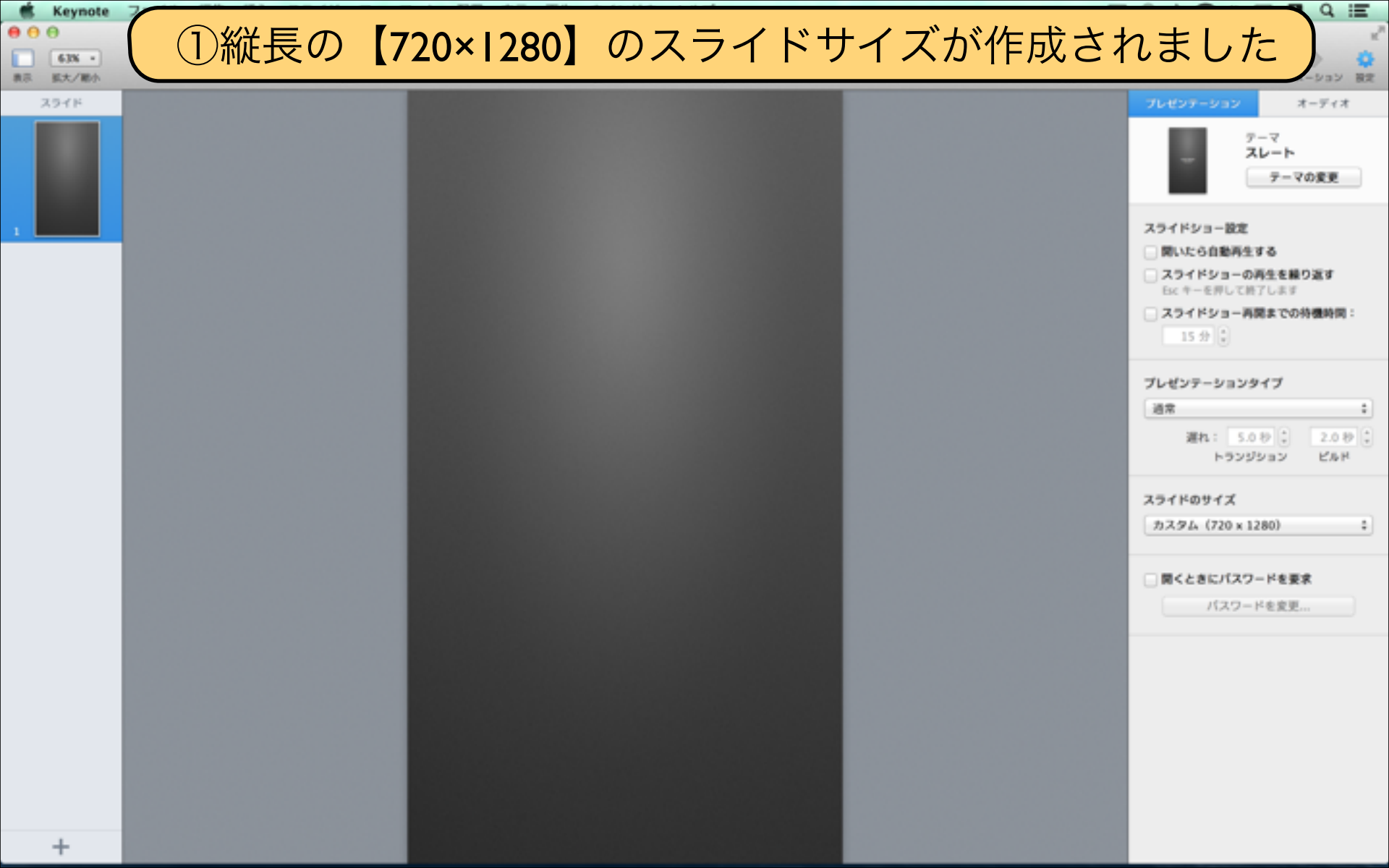
幅:  pt      高さ:  pt

① 【作成したいスライドサイズ】  
を数値で入力します

② 【OK】 をクリック

③ 今回は 【720×1280】 と入力し 「縦長のスライド」 を作ります

①縦長の【720×1280】のライドサイズが作成されました





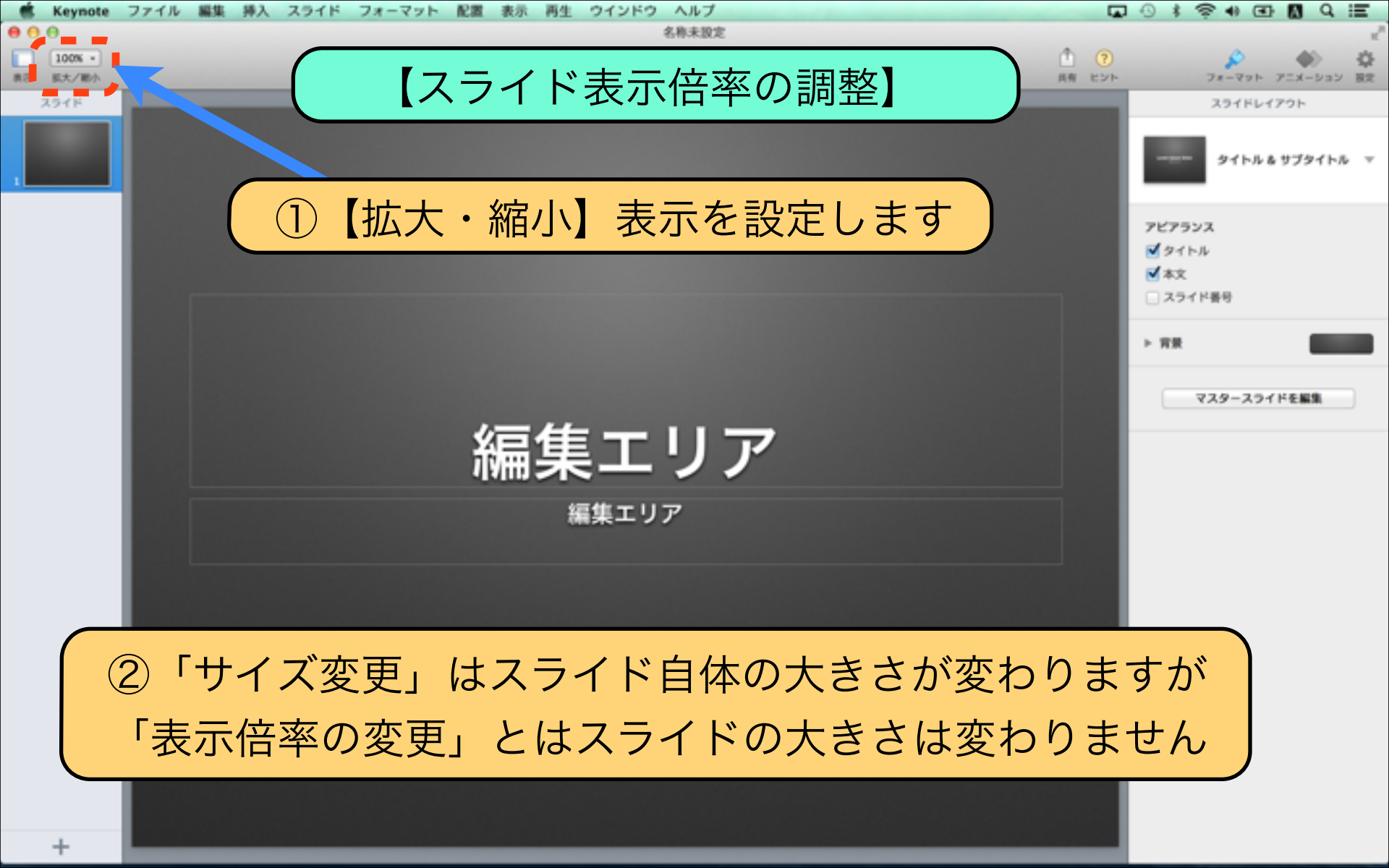
## 【自由なスライドサイズのメリット】



Keynoteは自由にスライドサイズを設定することで

- 1: 【Webサイトのデザイン原稿】
- 2: 【写真のスライドショー】

手軽なデザインソフトとして活用の幅が広がります  
このページ「720×450」でkeynoteで作られています



## 【スライド表示倍率の調整】

① 【拡大・縮小】表示を設定します

② 「サイズ変更」はスライド自体の大きさが変わりますが  
「表示倍率の変更」とはスライドの大きさは変わりません



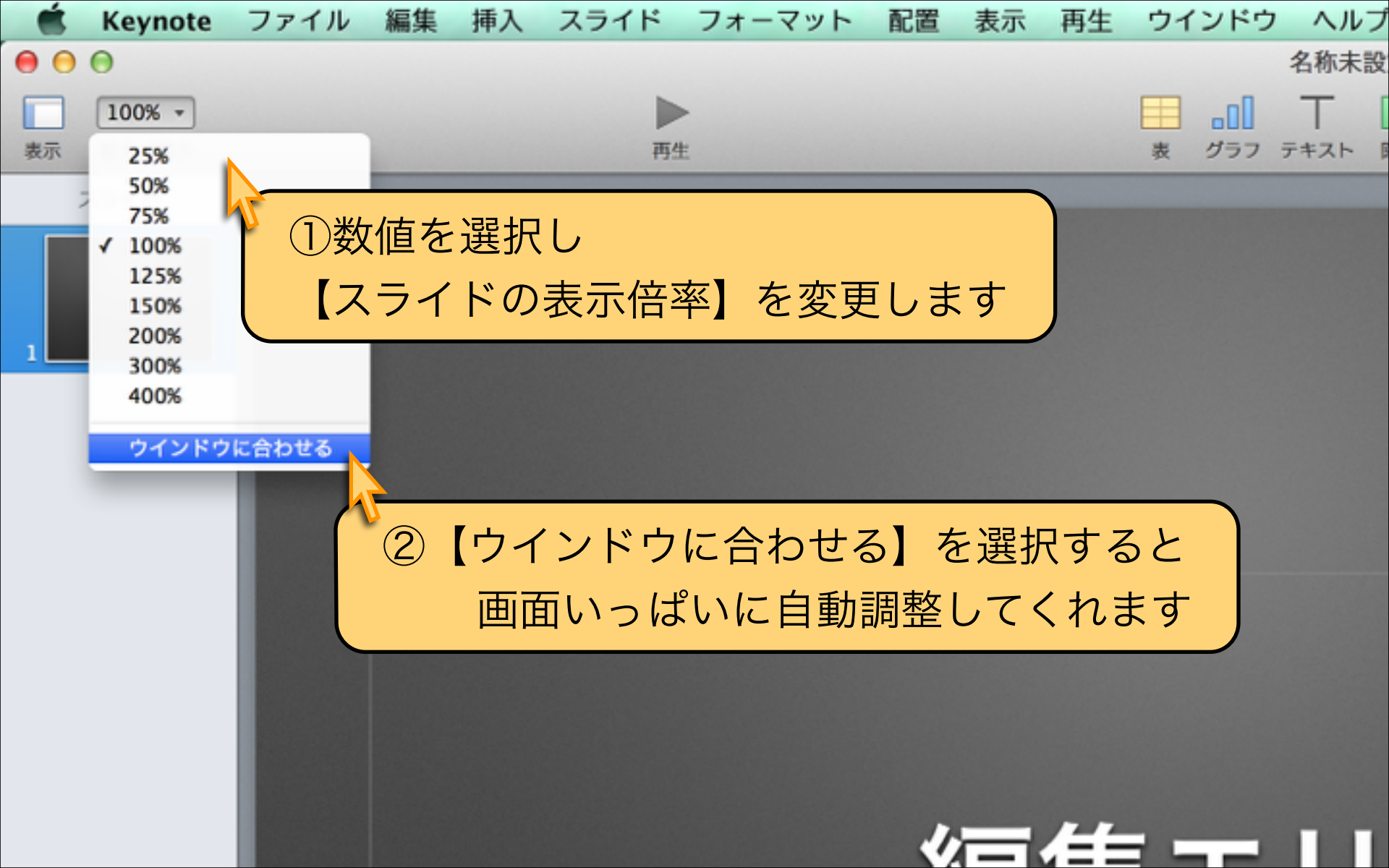
表示 100% 拡大/縮小



表 グラフ テキスト

①数値の上をクリック

1



① 数値を選択し  
【スライドの表示倍率】を変更します

② 【ウインドウに合わせる】を選択すると  
画面いっぱいに自動調整してくれます

## 【表示倍率の活用POINT】



画面の小さなノートパソコンでは

【拡大表示】に切り替えながら作業します。

遠くからでもスライドの文字が見やすいかを

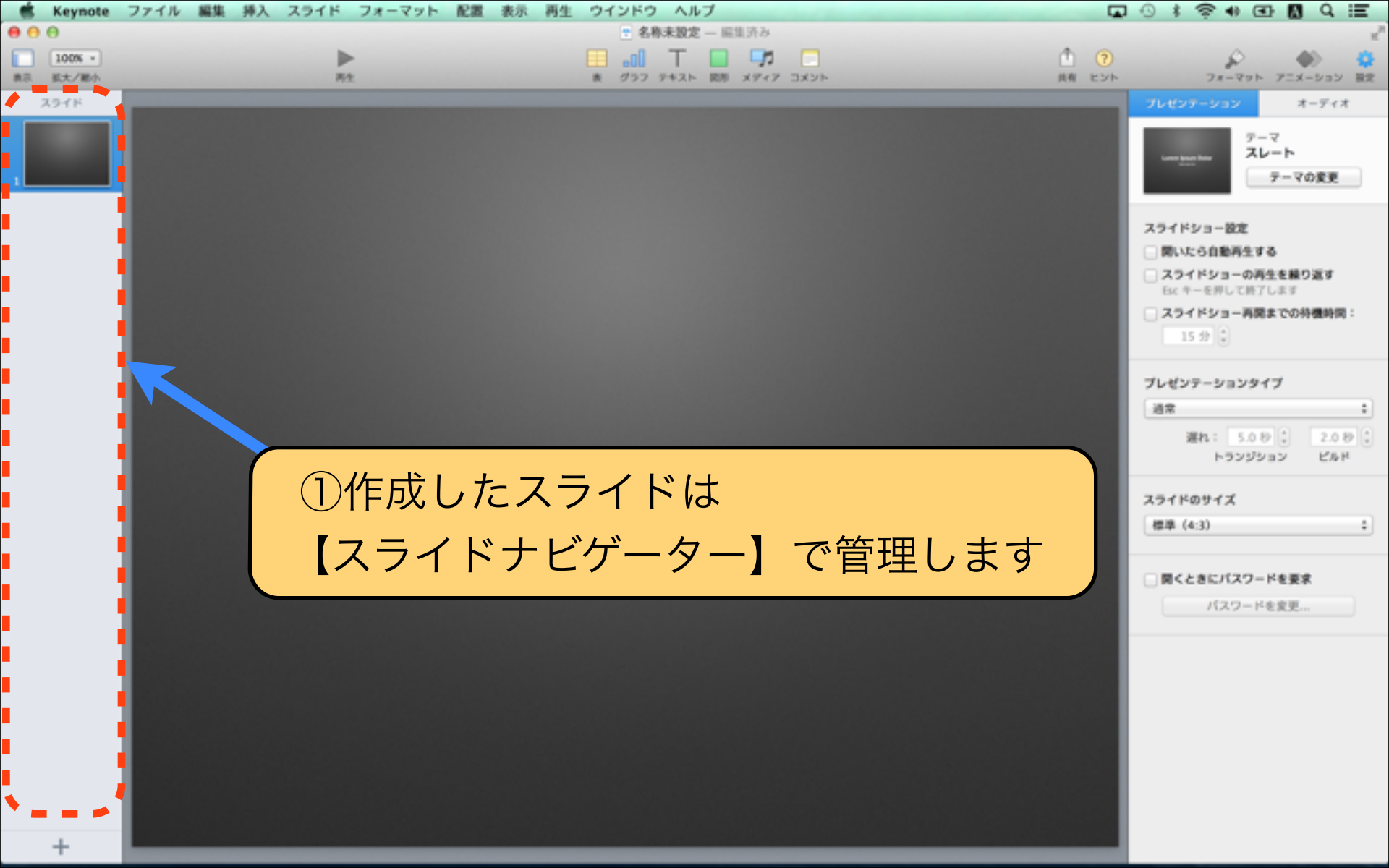
【縮小表示】に切り替えてチェックします。



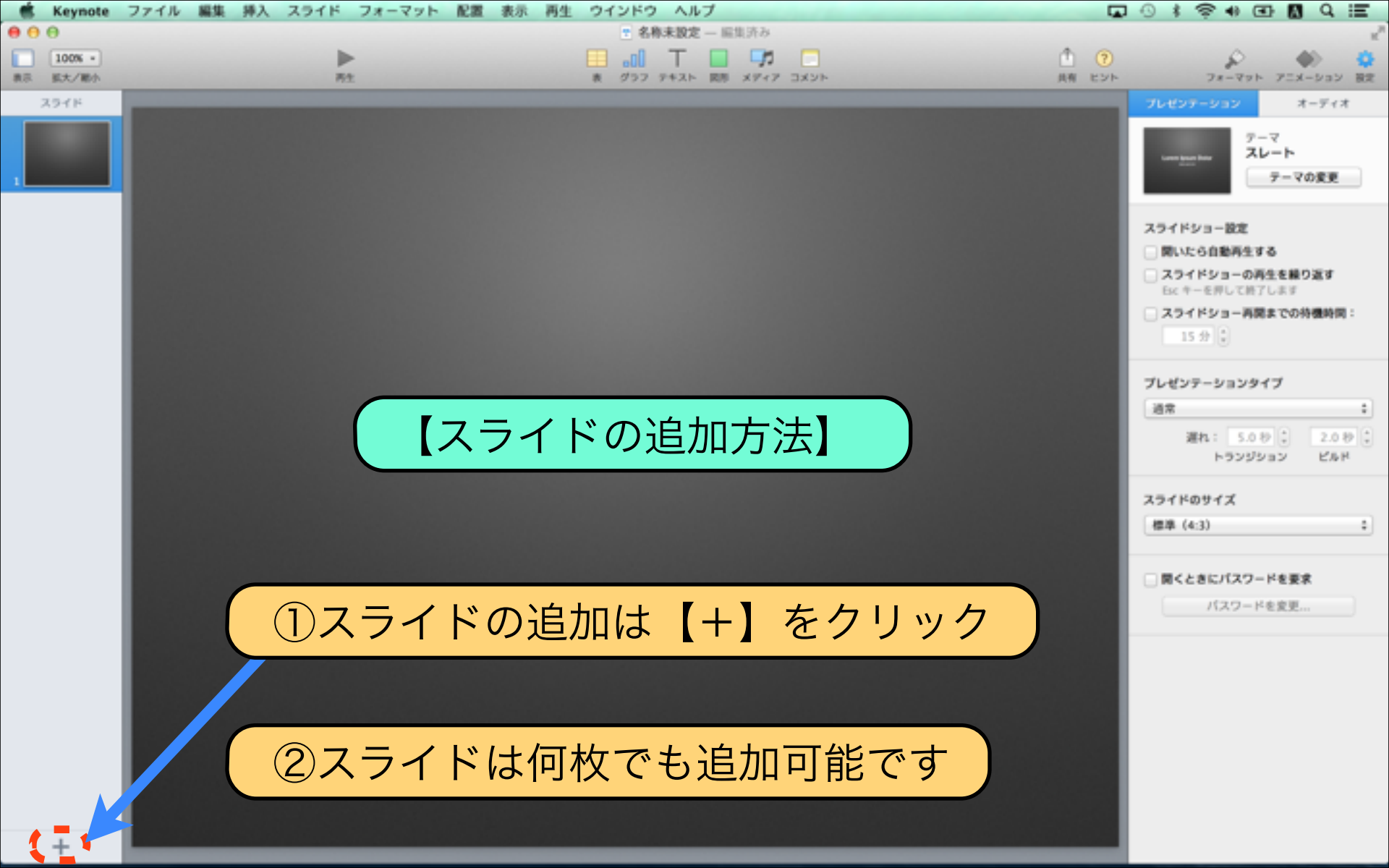


Lesson 1-4 スライド追加と複製

[keynote-study.com](http://keynote-study.com)



①作成したスライドは  
【スライドナビゲーター】で管理します



## 【スライドの追加方法】

①スライドの追加は【+】をクリック

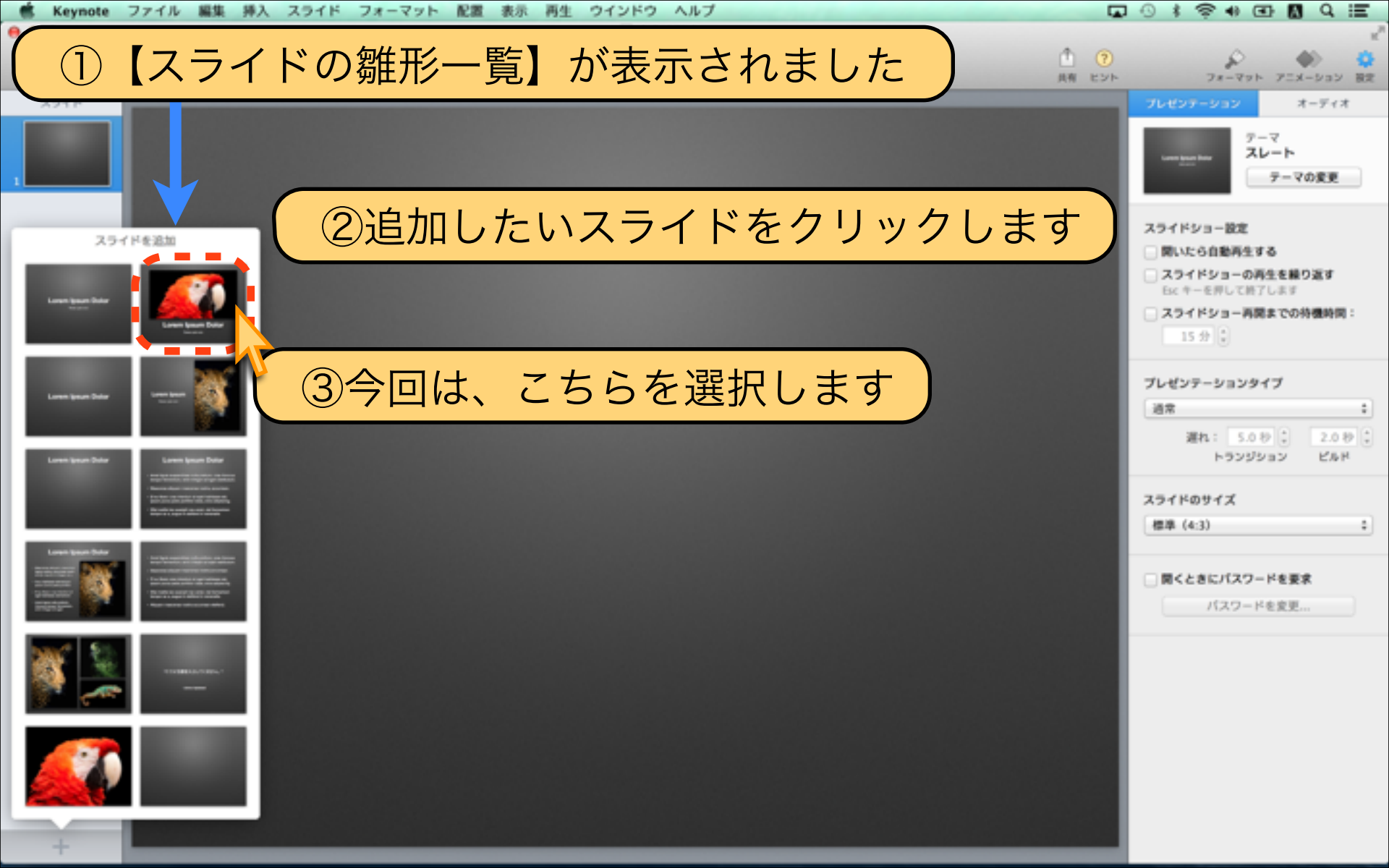
②スライドは何枚でも追加可能です



① 【スライドの雛形一覧】が表示されました

②追加したいスライドをクリックします

③今回は、こちらを選択します



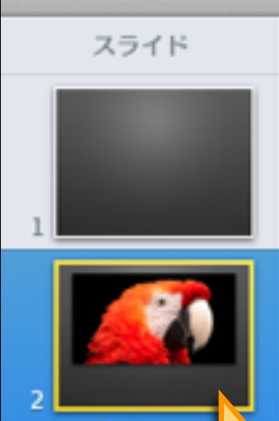


①二枚目のスライドが追加されました

編集エリア

編集エリア





①編集するスライドの切り替えは【スライドナビゲーター】のスライドを【クリック】します

②編集中的のスライドには【黄色の枠線】と【青く囲まれて】表示されます

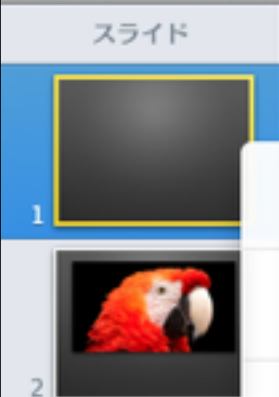


## 【スライドの複製方法】

①複製したいスライドの上で  
【副ボタン】でメニューを表示します

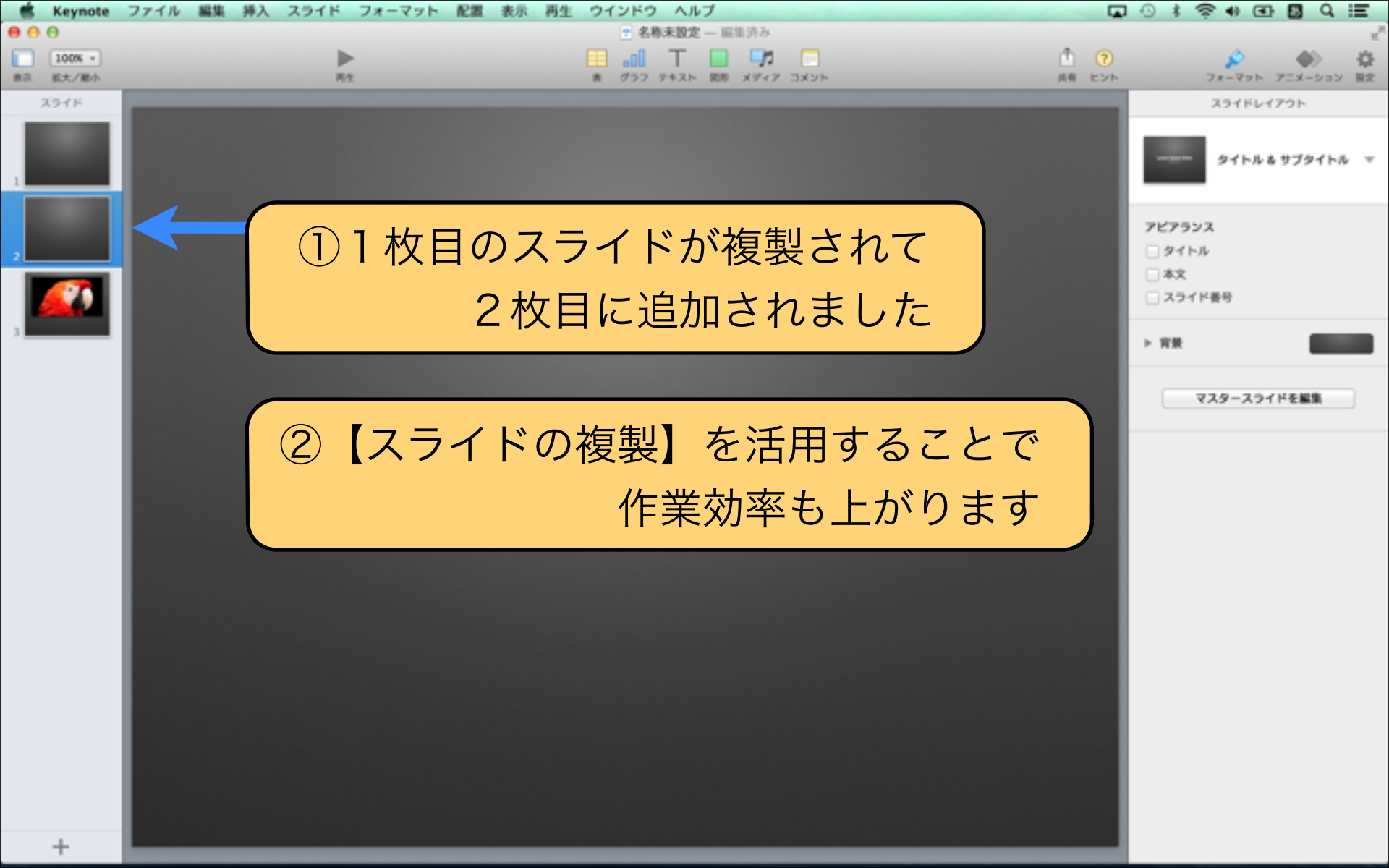
②Windowsの「右クリック」は  
Macでは【副ボタン】と呼ばれます。

- ・【controlキー】押しながらクリック
- ・トラックパッドなら二本指クリック



- 新規スライド
- スライドをスキップ
- 下位項目を表示
- 下位項目を隠す
- カット
- コピー
- ペースト
- 削除
- 複製**
- すべてを選択
- スライドにマスターを再適用

① 【複製】 をクリック



① 1枚目のスライドが複製されて  
2枚目に追加されました

② 【スライドの複製】を活用することで  
作業効率も上がります

## 【スライドの削除方法】

①複製したいスライドの上で  
【副ボタン】でメニューを表示します

新規スライド  
スライドをスキップ

---

下位項目を表示  
下位項目を隠す

---

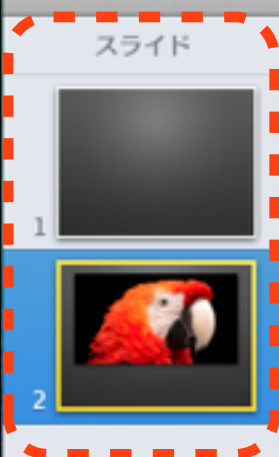
カット  
コピー  
ペースト  
**削除**  
複製  
すべてを選択

---

スライドにマスターを再適用

② 【削除】 をクリック





①スライドが削除されました

②スライドの管理は【スライドナビゲーター】  
で行うことを覚えておきましょう



## 【スライド追加と複製のPOINT】



画面の小さなノートパソコンでは

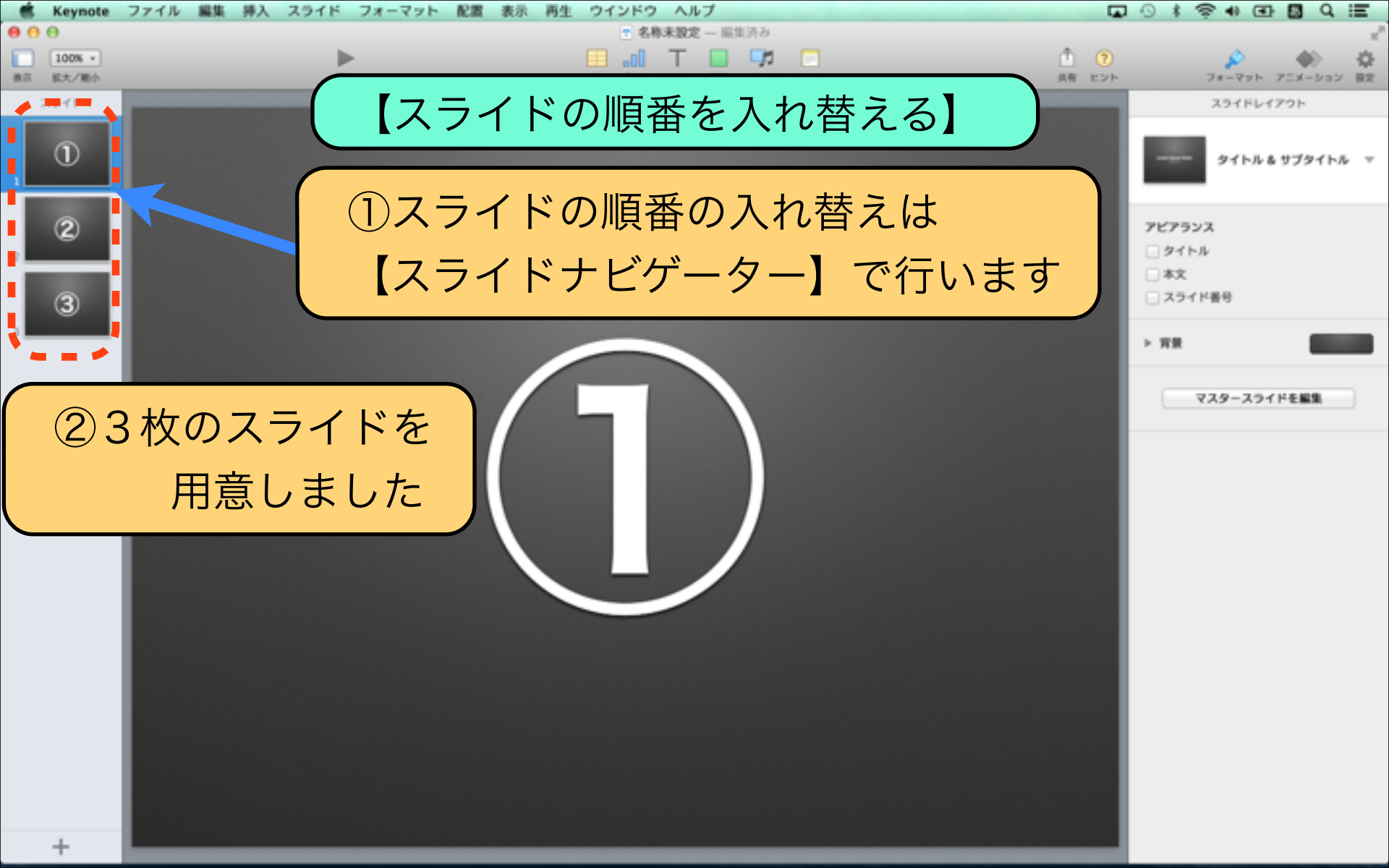
【拡大表示】に切り替えながら作業します。  
遠くからでもスライドの文字が見やすいかを

【縮小表示】に切り替えてチェックします。



Lesson 1-5 スライド順番の入れ替え

[keynote-study.com](http://keynote-study.com)



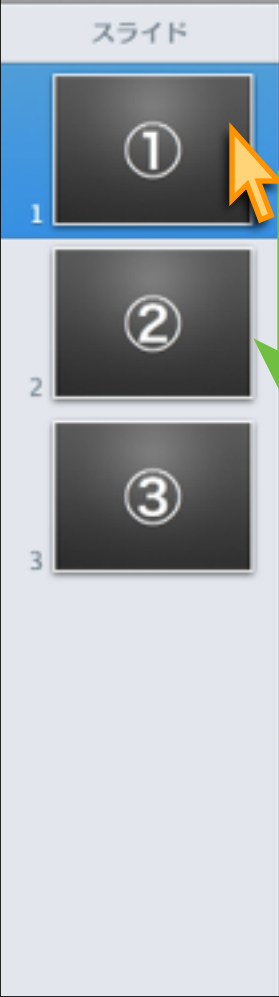
【スライドの順番を入れ替える】

①スライドの順番の入れ替えは【スライドナビゲーター】で行います

②3枚のスライドを用意しました





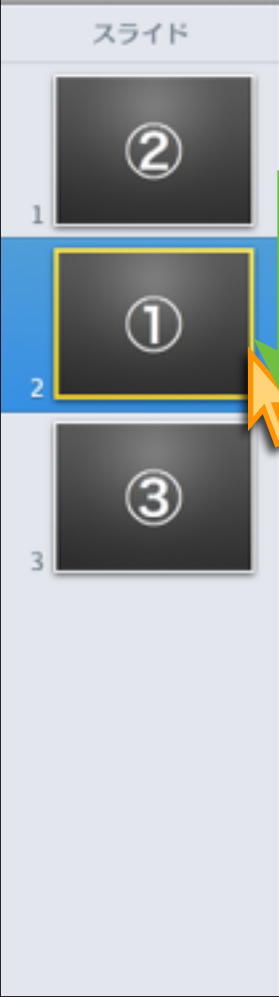


① 順番を入れ替えたい  
スライドを【ドラッグ】します

② 今回は、1 番目のスライドを  
2 番と 3 番の間へドラッグします

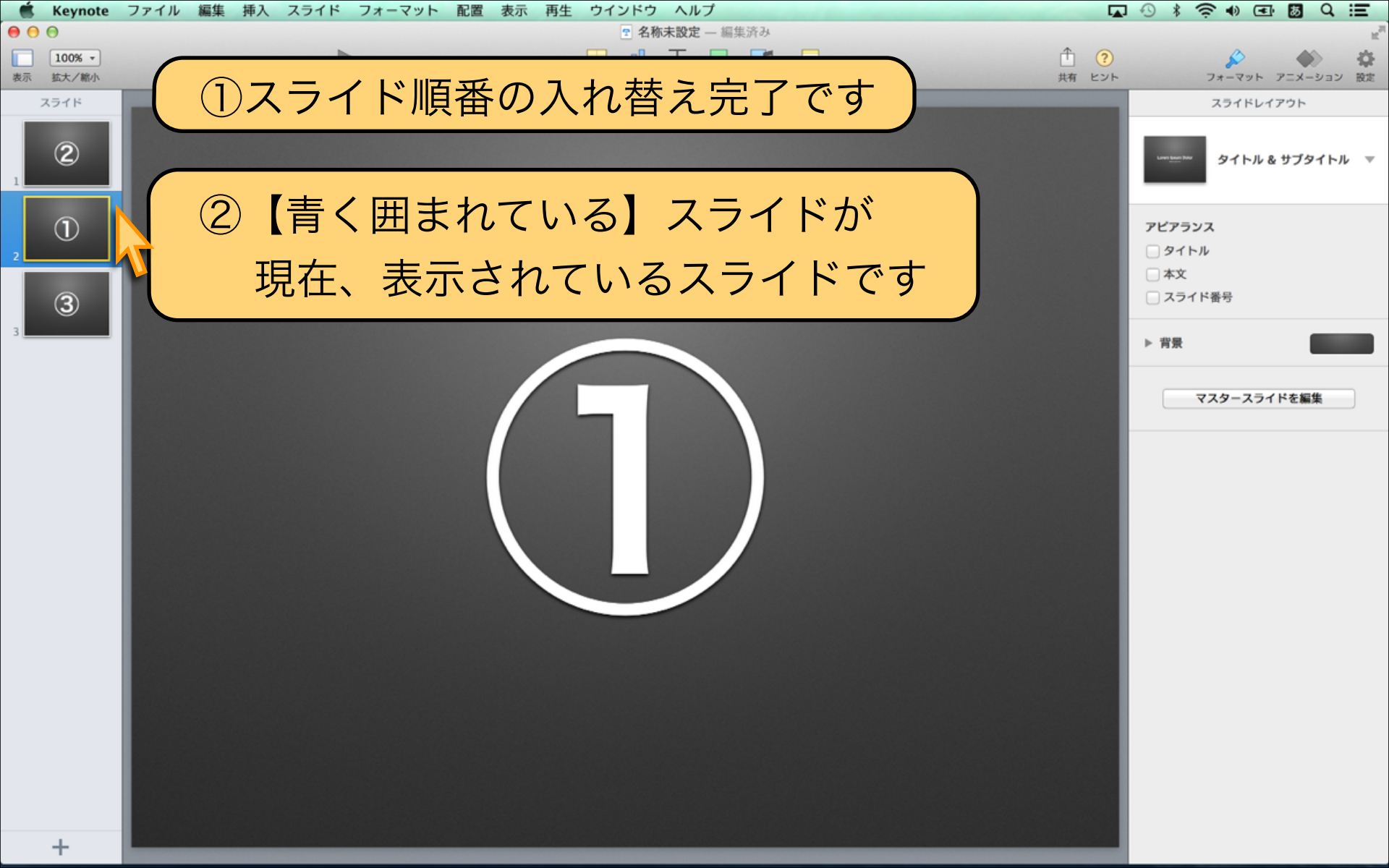






①スライドをドラッグして移動します

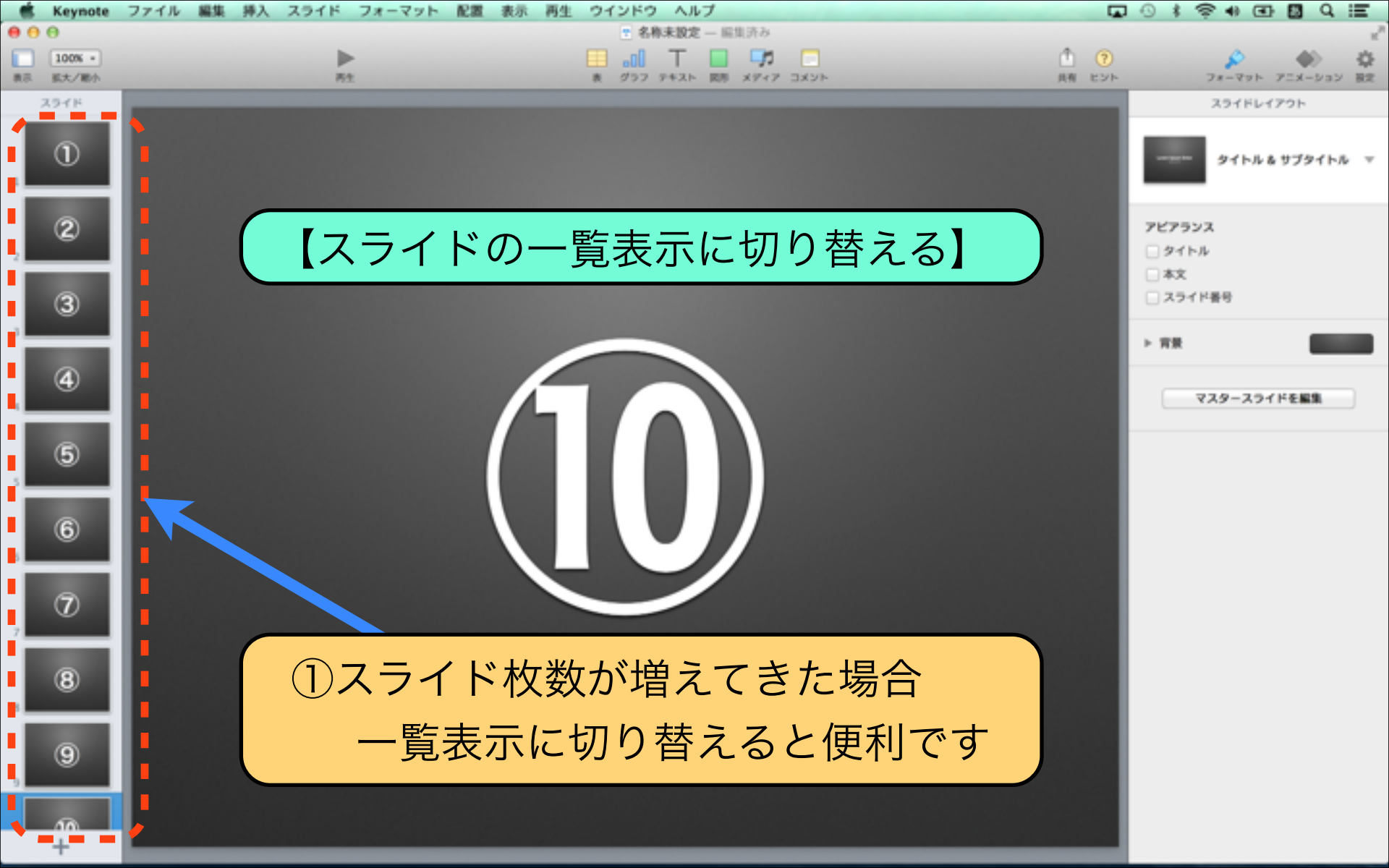
②マウスを離すと確定されます



① スライド順番の入れ替え完了です

② 【青く囲まれている】スライドが  
現在、表示されているスライドです

1



【スライドの一覧表示に切り替える】

①スライド枚数が増えてきた場合  
一覧表示に切り替えると便利です

① 【スライドの一覧表示】  
に切り替えます

② 【表示】 — 【ライトテーブル】  
をクリック

表示 再生 ウィンドウ ヘルプ

インスペクタ ▶

✓ ナビゲータ  
スライドのみ

ライトテーブル

アウトライン

マスタースライドを編集  
発表者ノートを表示

ルーラを表示 ⌘R  
ガイド ▶

コメント ▶

配置ツールを表示  
ビルドの順番を表示  
カラーパネルを表示 ⌘C  
イメージ調整を表示

拡大/縮小 ▶

フルスクリーンにする ^⌘F

ツールバーを隠す ⌘T

編集済み

図形 メディア コメント

スライド

1

2

3

4

5

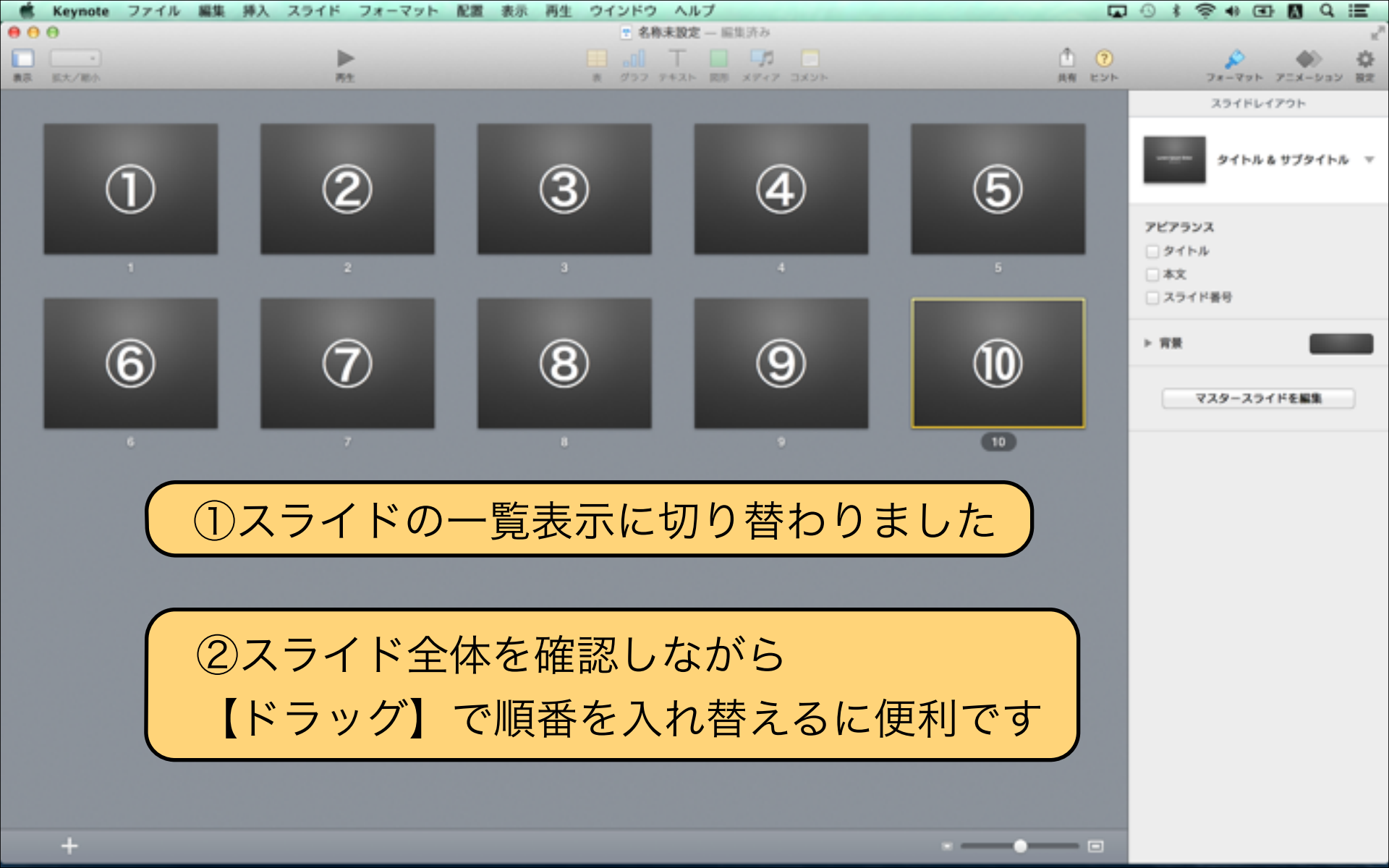
②

③

④

⑤

⑥



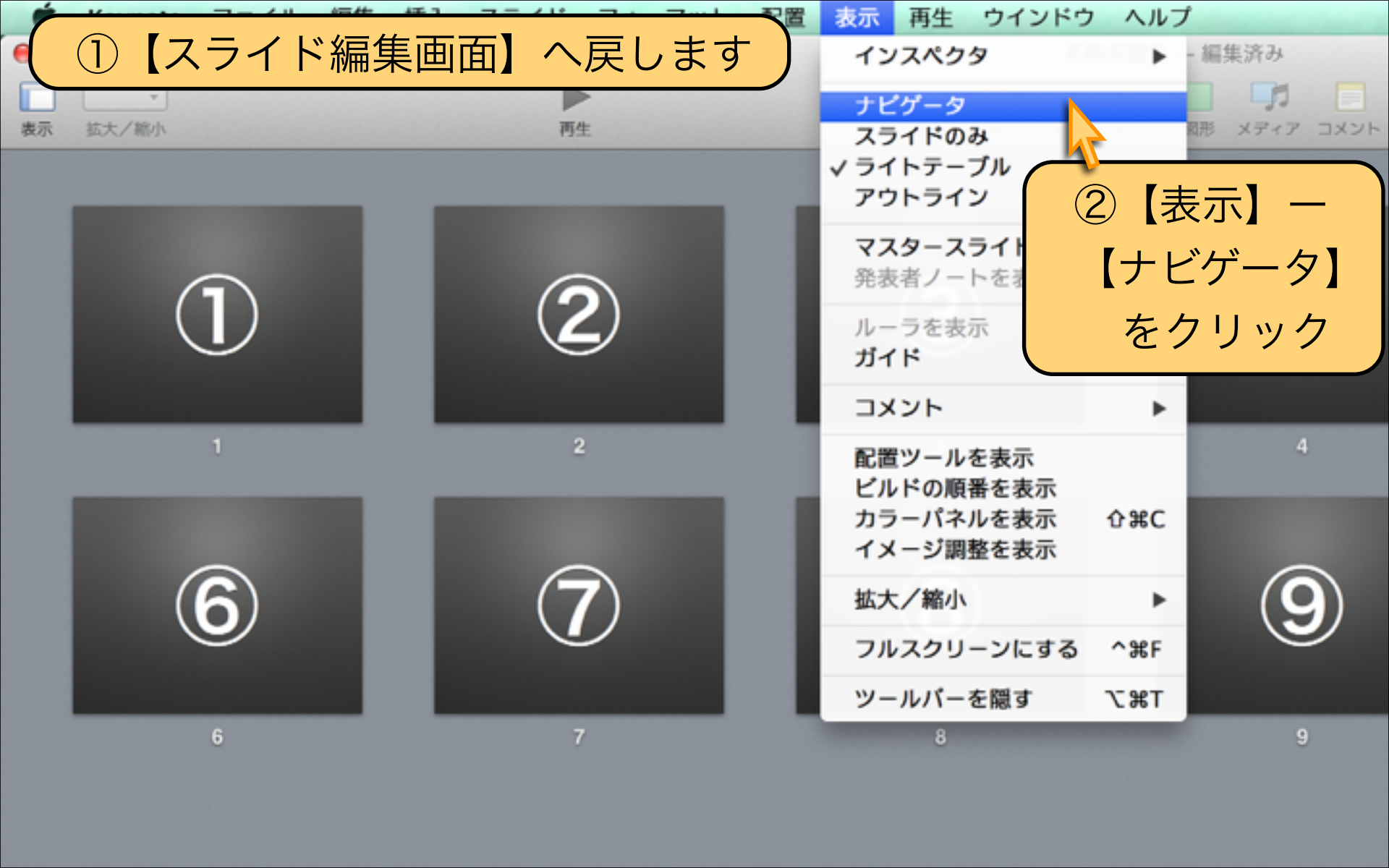
①スライドの一覧表示に切り替わりました

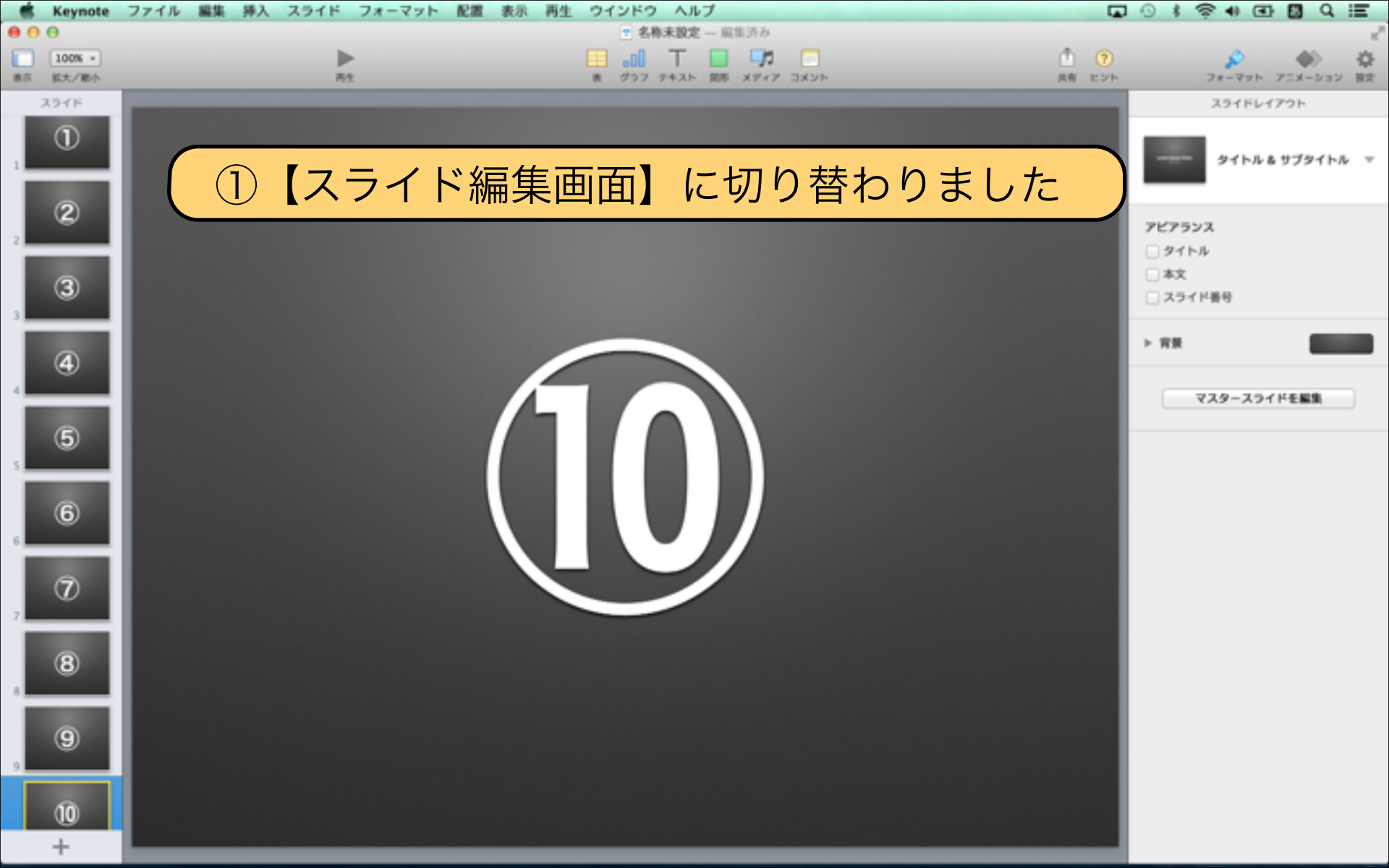
②スライド全体を確認しながら  
【ドラッグ】で順番を入れ替えるに便利です



① 【スライド編集画面】へ戻します

② 【表示】 -  
【ナビゲータ】  
をクリック





①【スライド編集画面】に切り替わりました

## 【スライド順番入れ替えのPOINT】

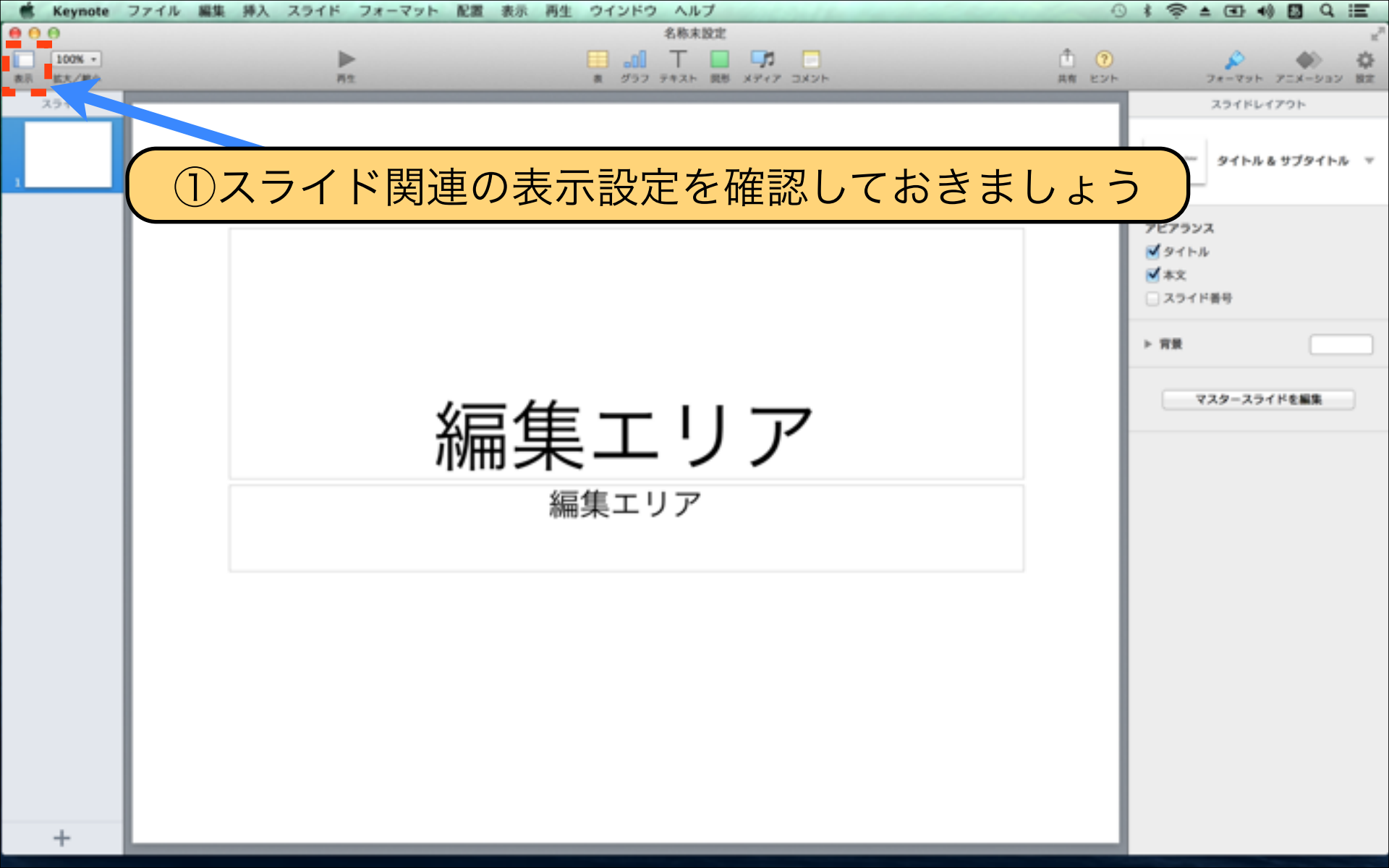


スライドは自由に入れ替えが可能です。  
構成に従って順序通りに作成するより、  
作りやすいスライドから作成していくのが  
行き詰まらずに作成できるコツです。



Lesson 1-6 ルーラ表示と発表者メモ

[keynote-study.com](http://keynote-study.com)



①スライド関連の表示設定を確認しておきましょう

編集エリア

編集エリア

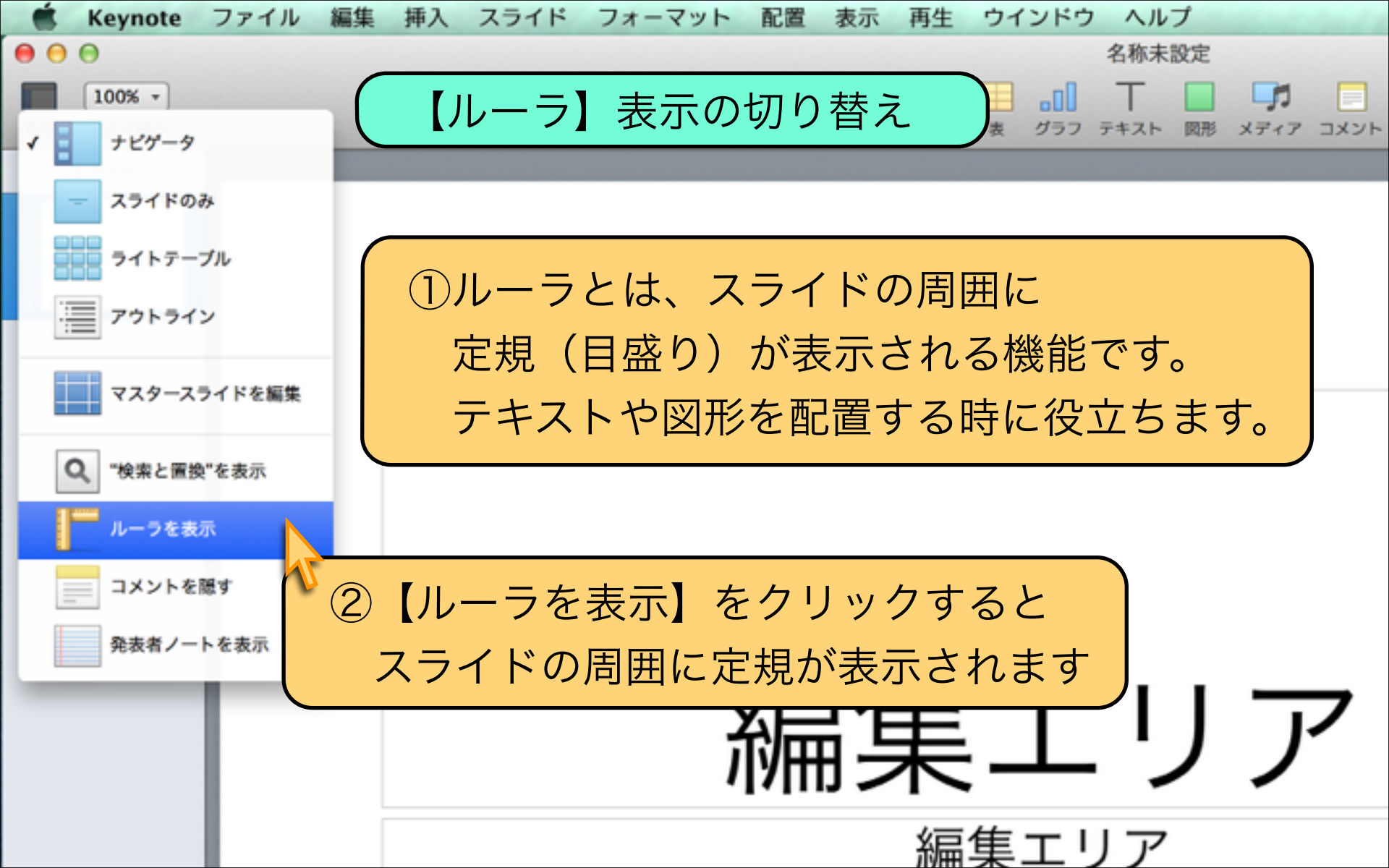




① 【表示】 をクリック

編集エリア

編集エリア



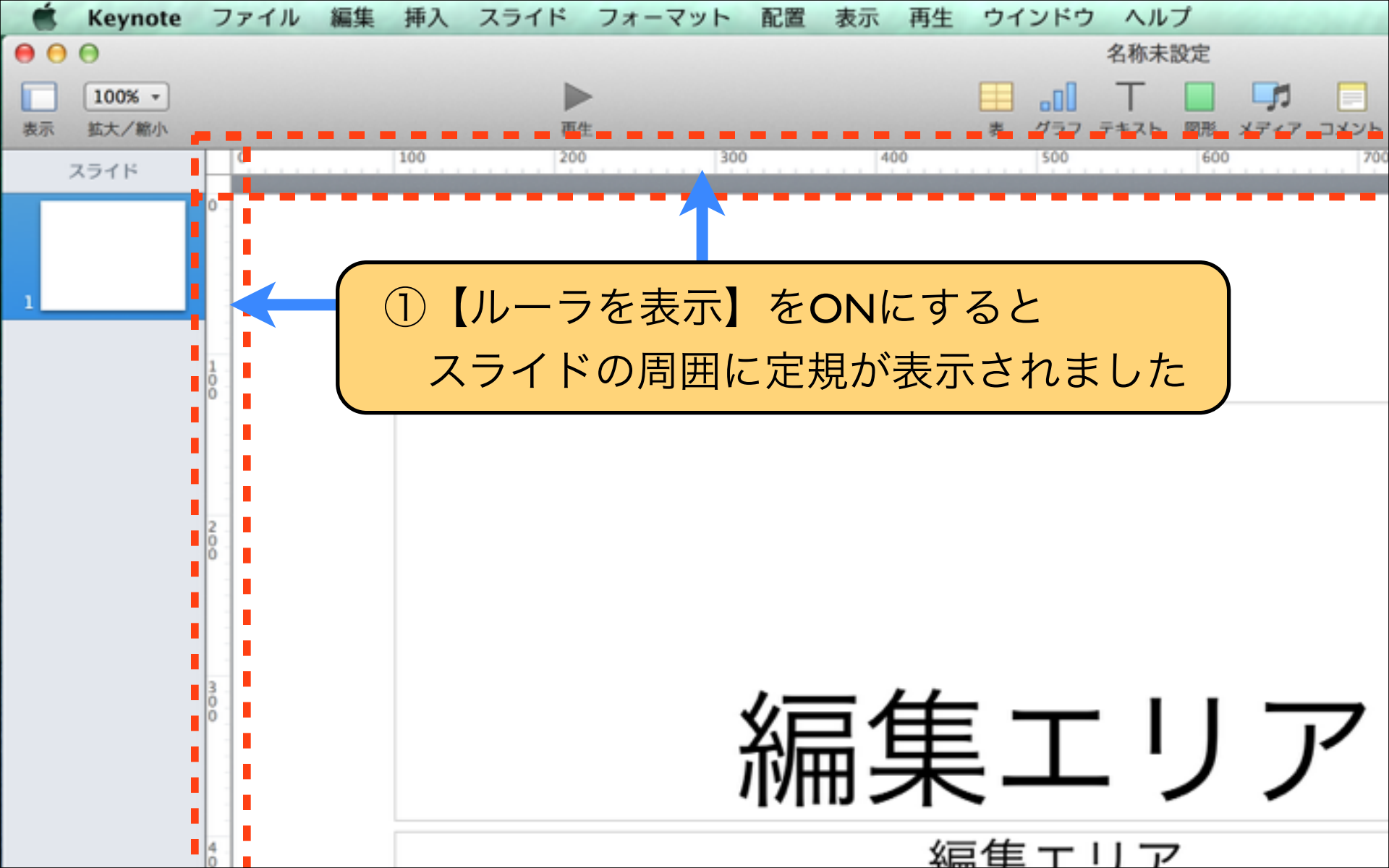
## 【ルーラ】表示の切り替え

①ルーラとは、スライドの周囲に定規（目盛り）が表示される機能です。テキストや図形を配置する時に役立ちます。

②【ルーラを表示】をクリックするとスライドの周囲に定規が表示されます

# 編集エリア

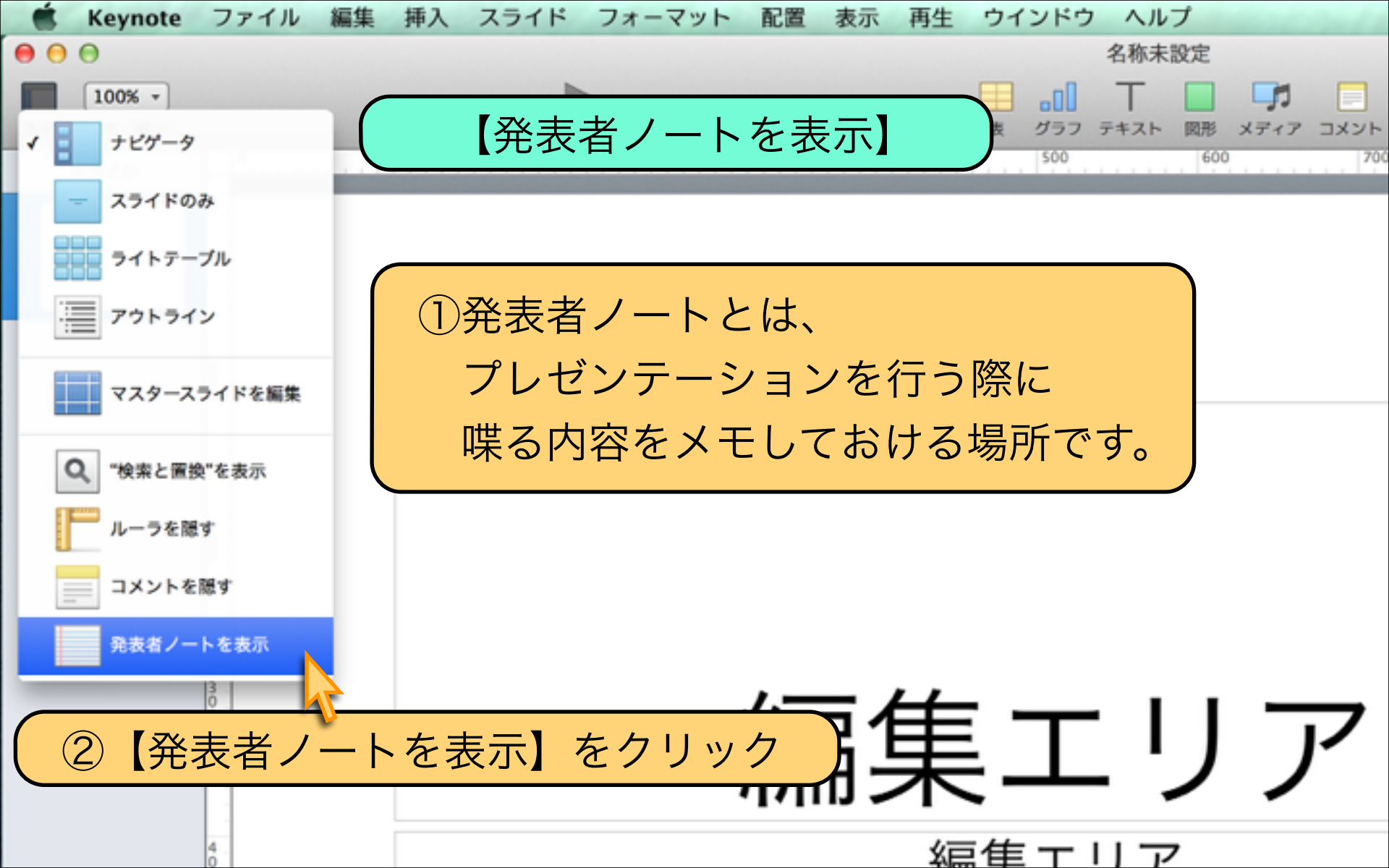
編集エリア



① 【ルーラを表示】をONにすると  
スライドの周囲に定規が表示されました

編集エリア

編集エリア



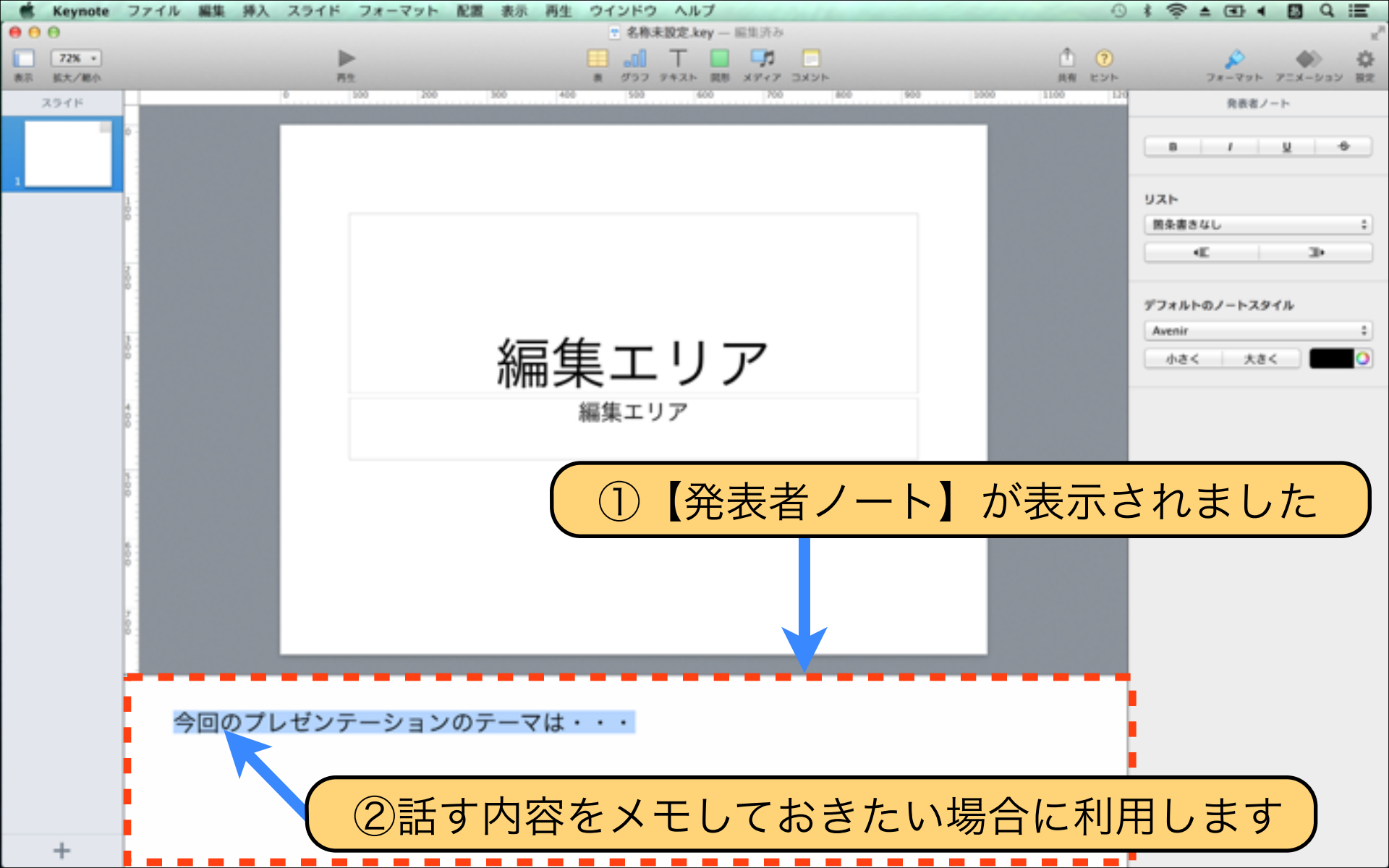
【発表者ノートを表示】

①発表者ノートとは、  
プレゼンテーションを行う際に  
喋る内容をメモしておける場所です。

②【発表者ノートを表示】をクリック

編集エリア

編集エリア

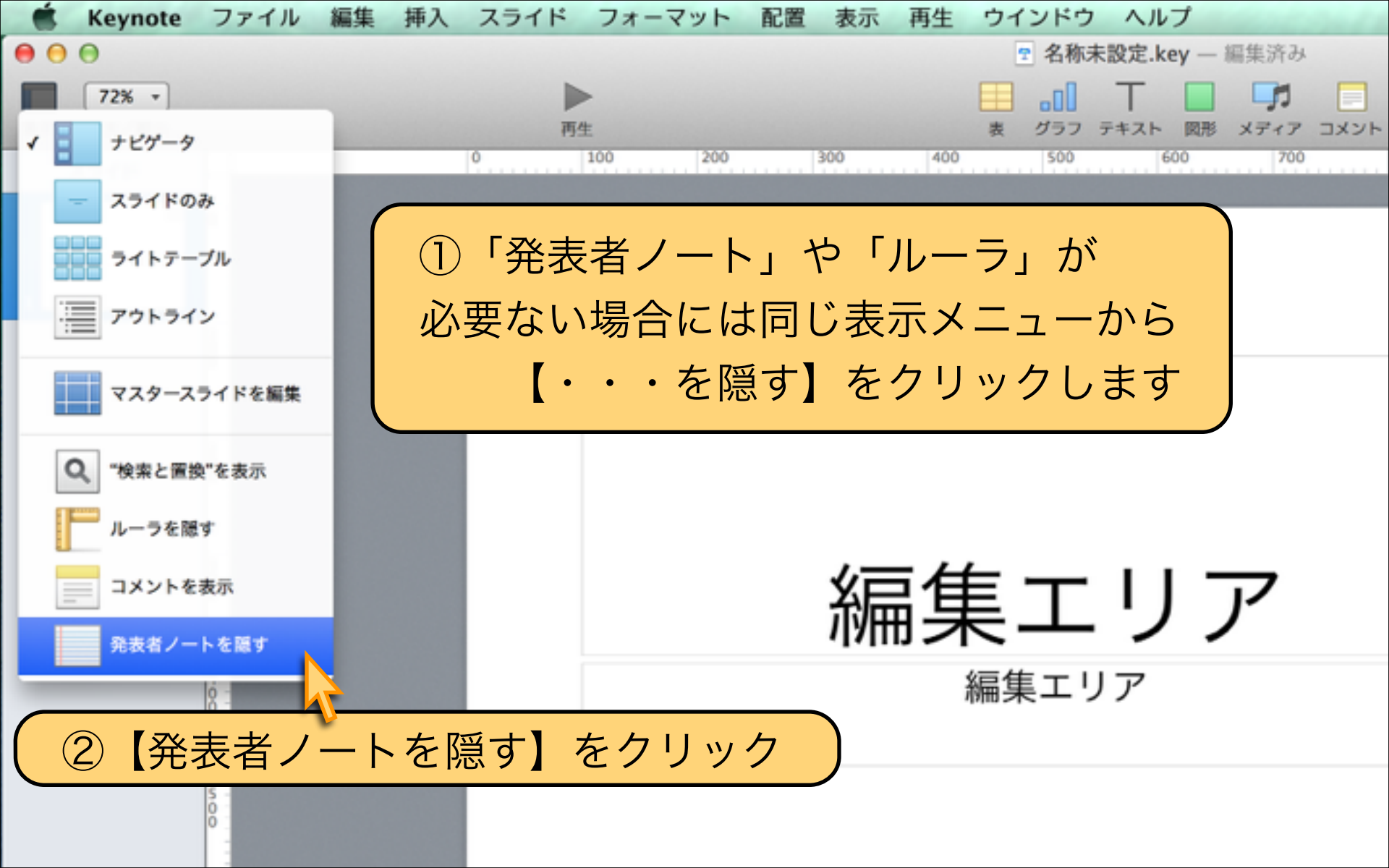


①【発表者ノート】が表示されました

今回のプレゼンテーションのテーマは・・・

②話す内容をメモしておきたい場合に利用します

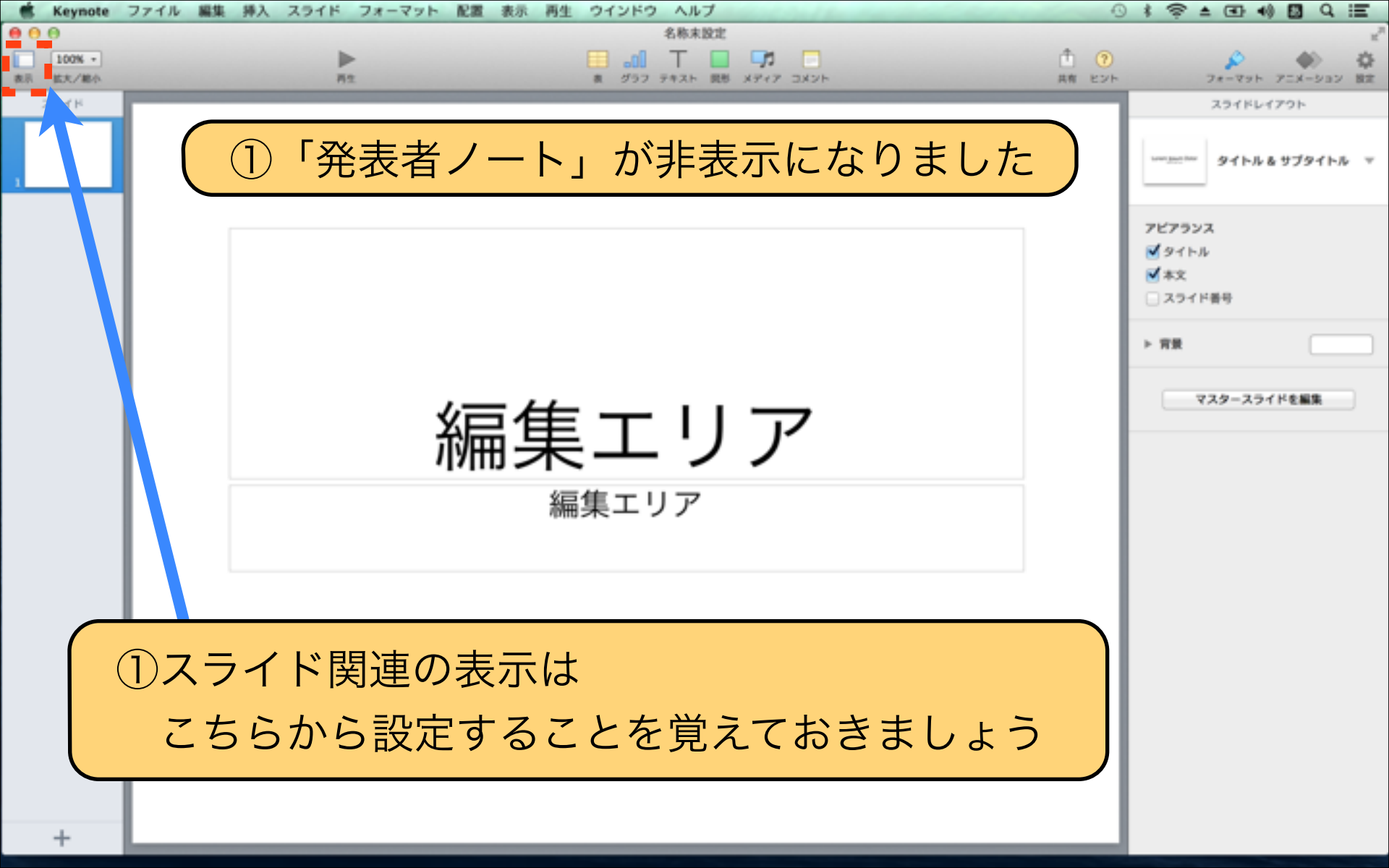




① 「発表者ノート」や「ルーラ」が必要ない場合には同じ表示メニューから【・・・を隠す】をクリックします

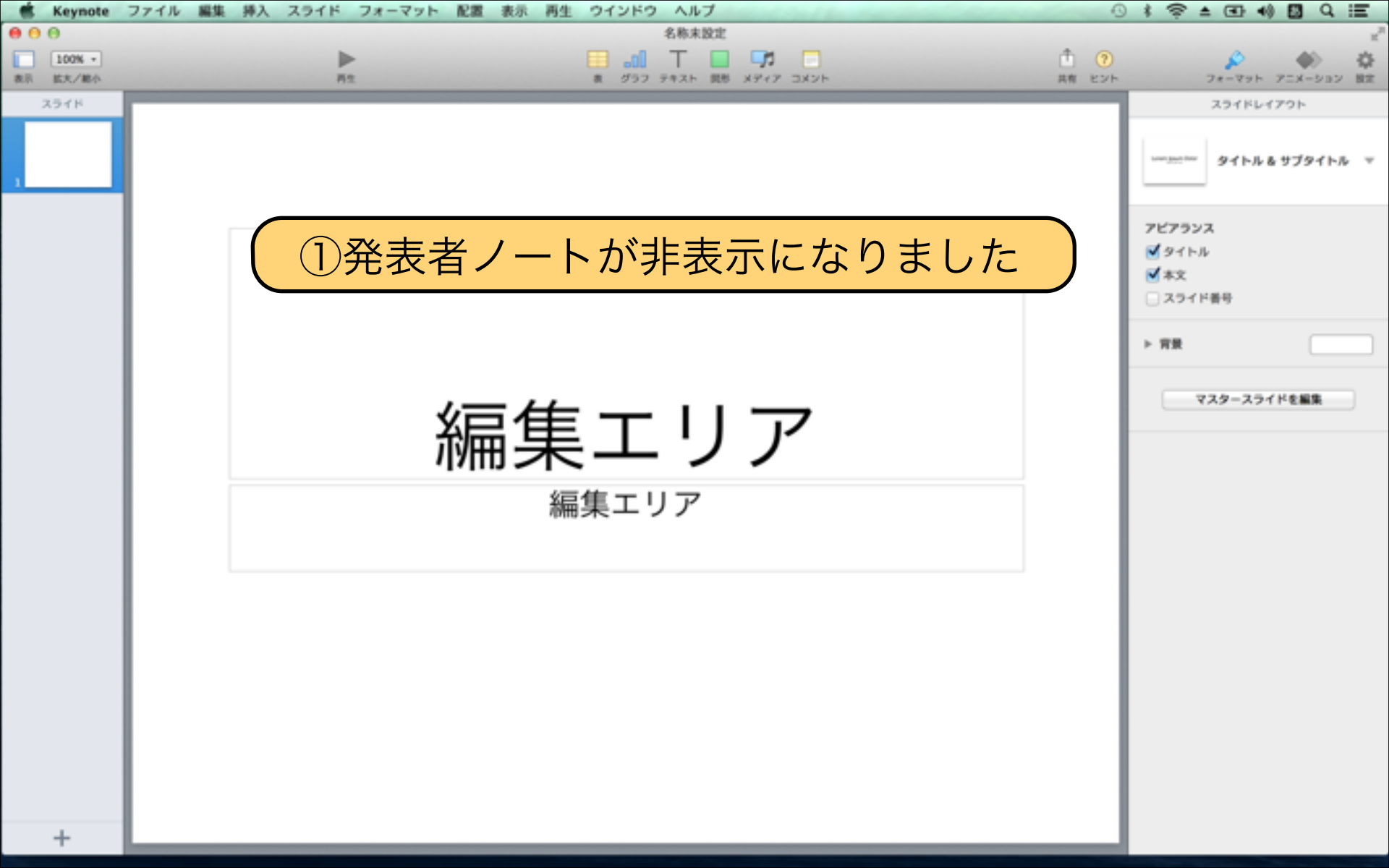
編集エリア  
編集エリア

② 【発表者ノートを隠す】をクリック



① 「発表者ノート」が非表示になりました

① スライド関連の表示は  
こちらから設定することを覚えておきましょう



①発表者ノートが非表示になりました

編集エリア

編集エリア

## 【プレゼン資料の作成のコツ】



スライド作成に行き詰まった時は

- 1 : 「テキストと資料画像の挿入」
- 2 : 「デザイン」
- 3 : 「アニメーションの設定」

段階に分けて作業することが制作のコツです